

**川 口 市**  
**子ども・子育て支援に関するニーズ調査**  
**結果の概要**

平成 26 年 3 月

川口市 福祉部 子育て支援課

## 1. 調査の目的

子ども・子育てに関する実態とニーズを把握するため、小学校就学前の子ども及び小学生の保護者を対象とするアンケート調査を実施しました。

## 2. 調査の方法

調査は、配布・回収ともに郵送により実施しました。

調査の種類	対象者	配布数
就学前子どもアンケート	市内在住の就学前子ども (保護者回答)	3,800 票
小学生アンケート	市内在住の小学生 (1～4年生) (保護者回答)	3,100 票

## 3. 調査期間

平成 25 年 11～12 月に実施 (投函締切 12 月 16 日) しました。

## 4. 調査期間

調査の種類	配布数	回収数	回収率
就学前子どもアンケート	3,800 票	1,839 票	48.4%
小学生アンケート	3,100 票	1,371 票	44.2%
合計	6,900 票	3,210 票	46.5%

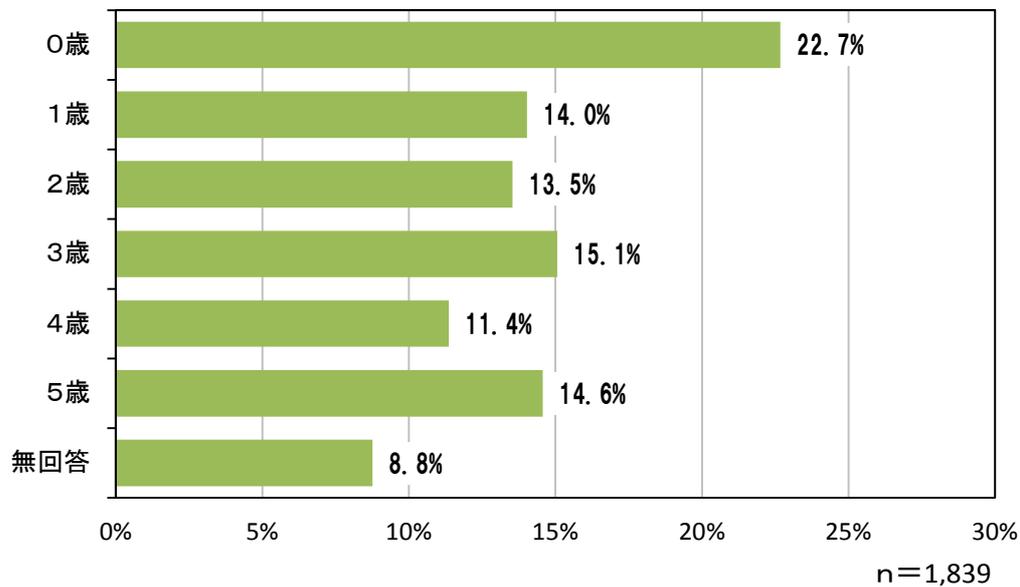
## 5. 集計結果の概要

集計結果の概要については、次ページ以下のとおりです。

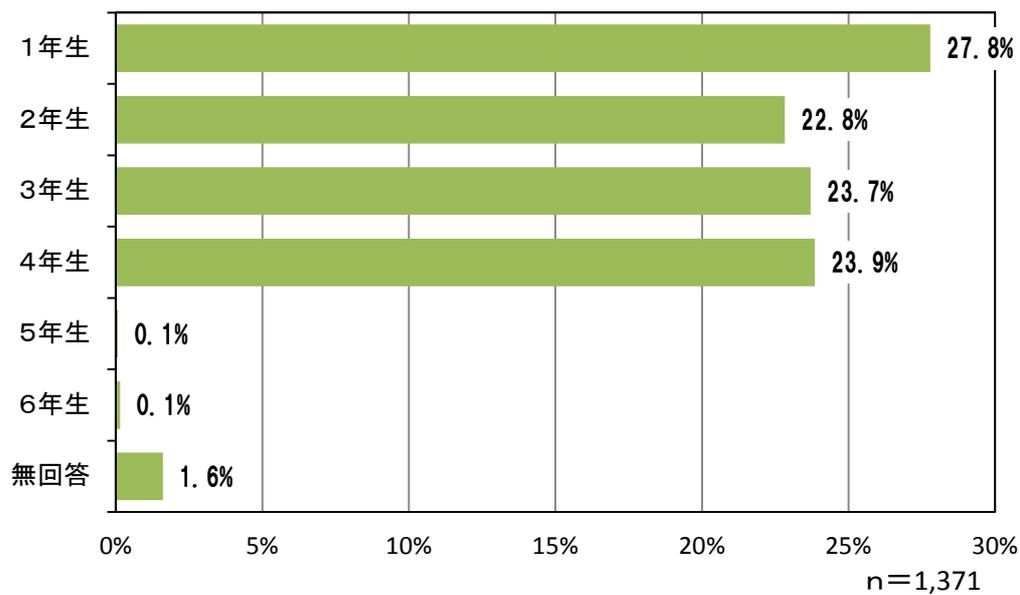
なお、集計グラフ中の「n」は各設問の回答者数 (回答すべき人数) を示しています。

## お子さんの年齢（学年）

### 〔就学前〕



### 〔小学生〕



※小学生アンケートは、前記のとおり、1～4年生を対象に実施しましたが、お子さんの年齢についての回答（生年月日）では5年生・6年生に該当する記載が若干ありました。

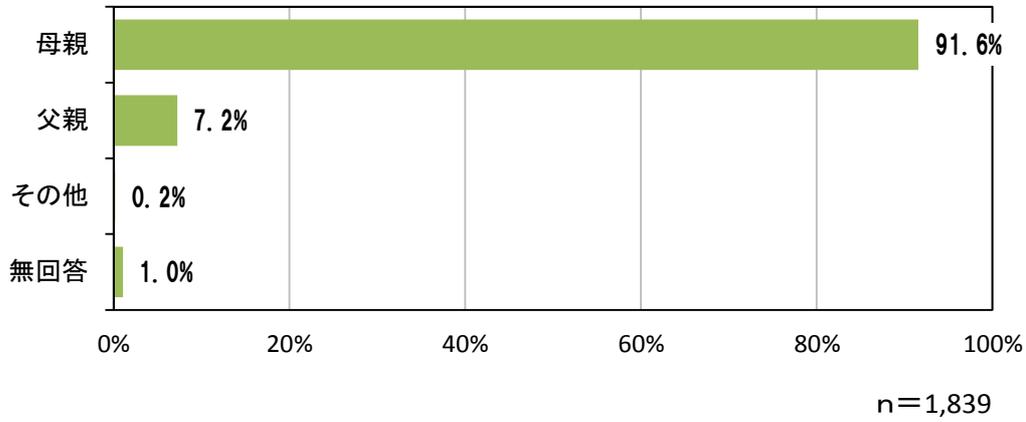
---

## 回答者

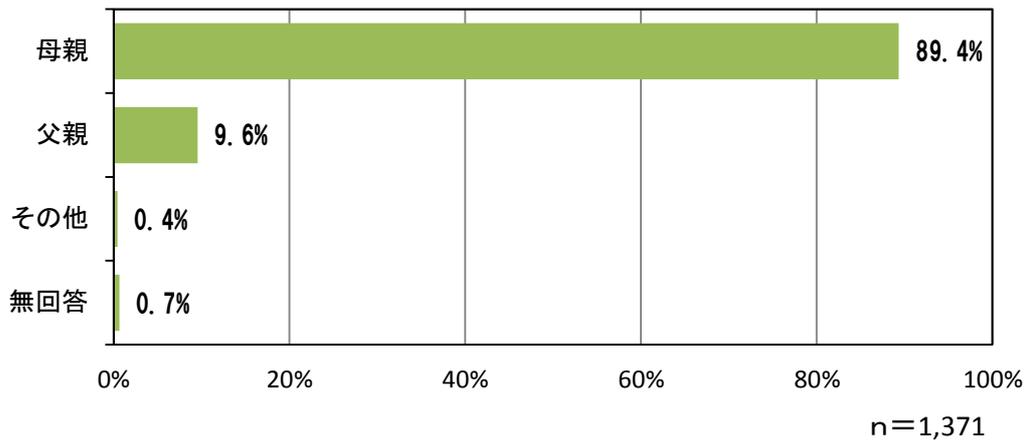
---

○回答者については、「就学前」「小学生」ともに“母親”は90%前後を占めています。

### 【就学前】



### 【小学生】

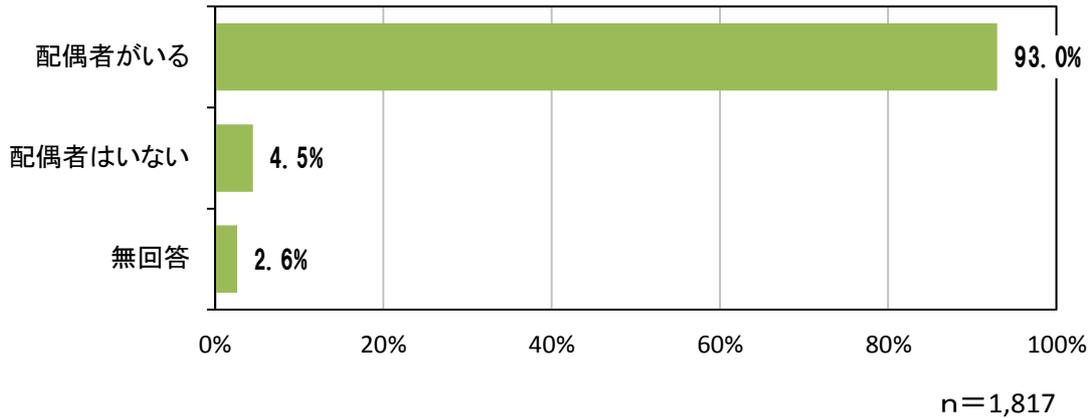


## (回答者の) 配偶者の有無

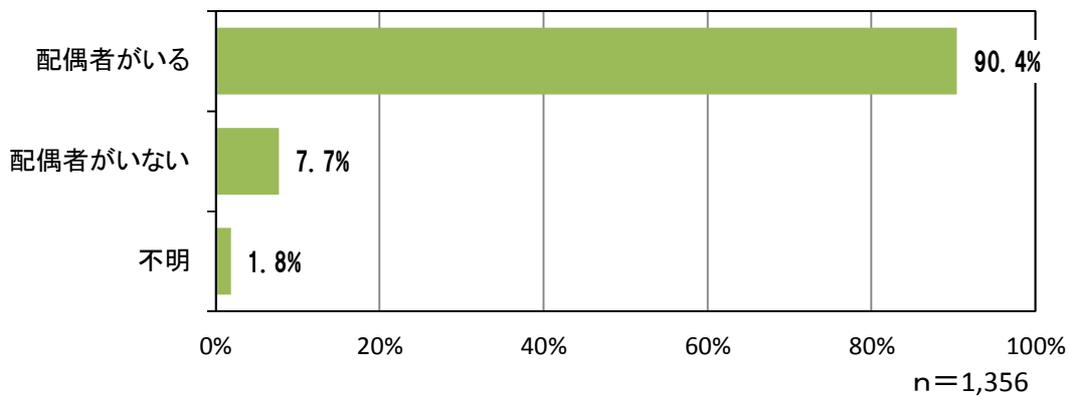
※回答者が母親または父親の方のみ

- 回答者の配偶者の有無については、「就学前」「小学生」ともに“配偶者がいる”が90%以上を占めています。
- “配偶者はいない”が、「就学前」では4.5%、「小学生」では7.7%となっています。

### [就学前]



### [小学生]

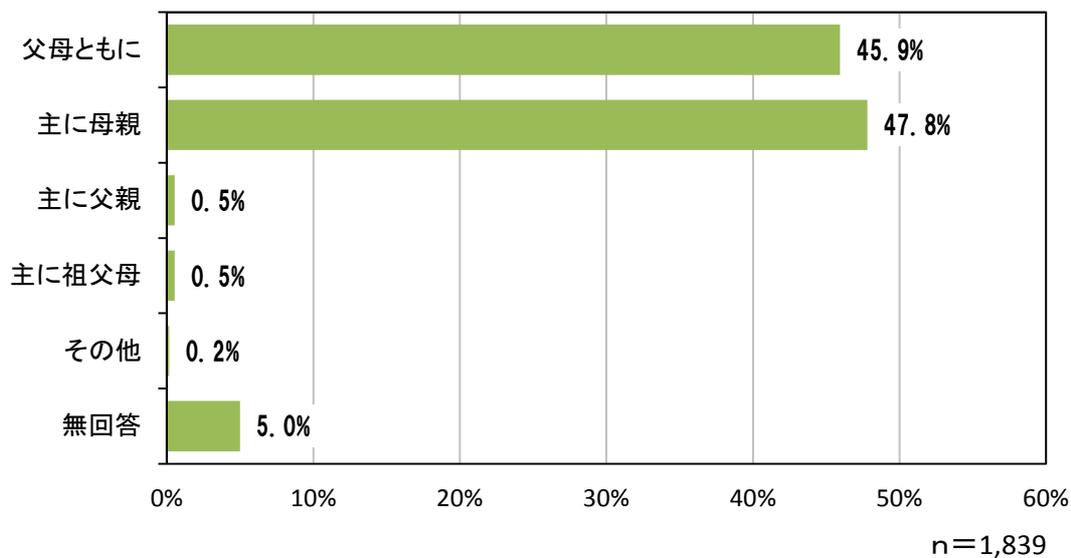


## 子育てを主に行っている方

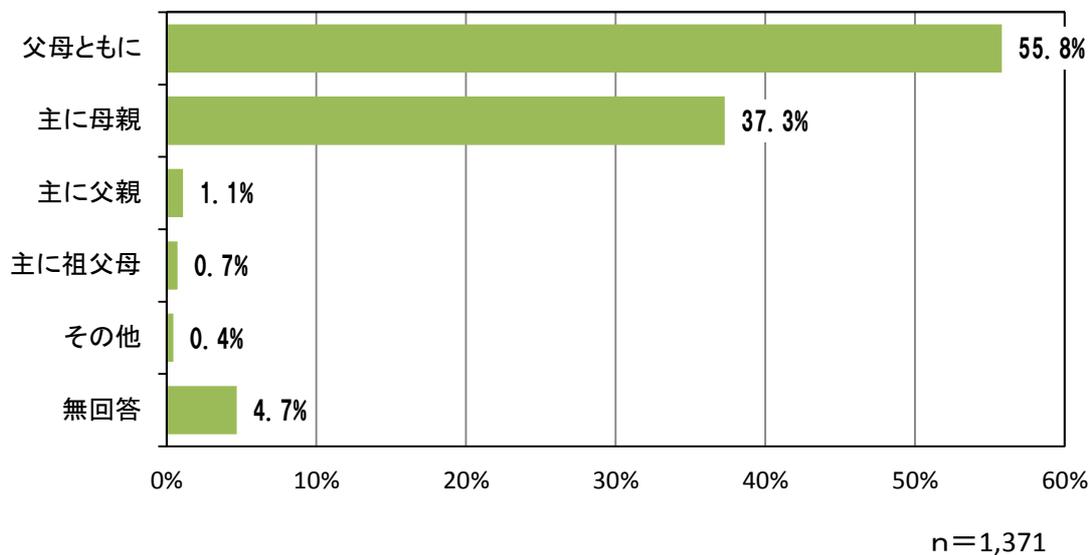
○子育てを主に行っている方については、「就学前」では“主に母親”と“父母ともに”がいずれも40%台となっていますが、「小学生」では“父母ともに”が55.8%に対し、“主に母親”が37.3%となっています。

○子どもの成長につれ、子育てに関わってくる父親が多くなることがうかがえます。

### 【就学前】



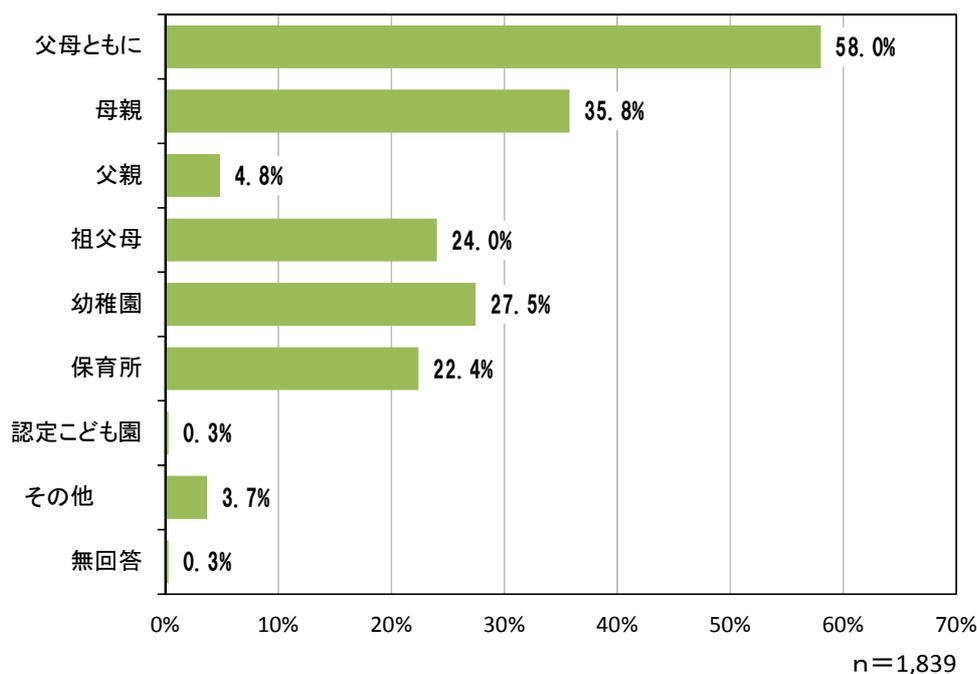
### 【小学生】



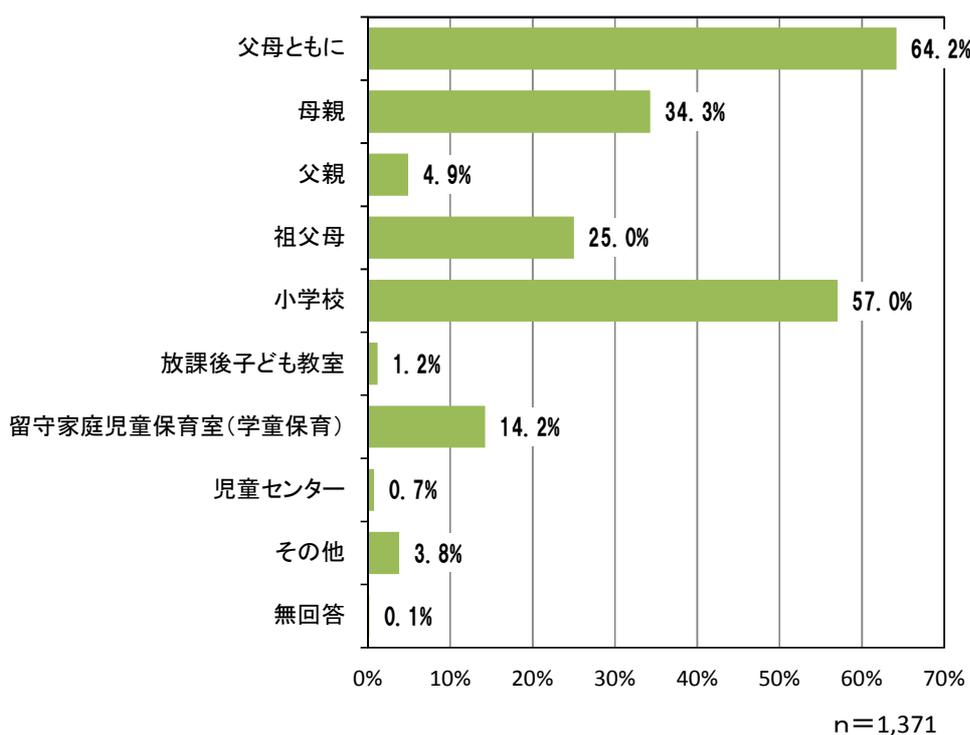
## 子育てに日常的に関わっている方（施設）〔複数回答〕

- 子育てに日常的に関わっている方（施設）としては、「就学前」では“父母ともに” 58.0%が最も多く、次いで“母親” 35.8%、“幼稚園” 27.5%、“祖父母” 27.5%等の順となっています。
- 「小学生」では“父母ともに” 64.2%が最も多く、次いで“小学校” 57.0%、“母親” 34.3%、“祖父母” 25.0%等の順となっています。

### 〔就学前〕



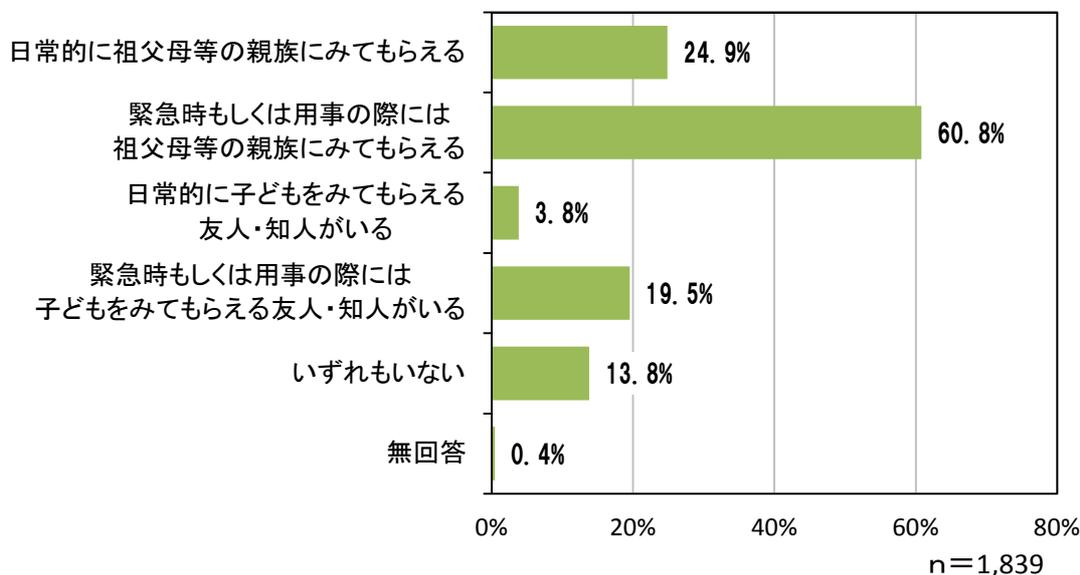
### 〔小学生〕



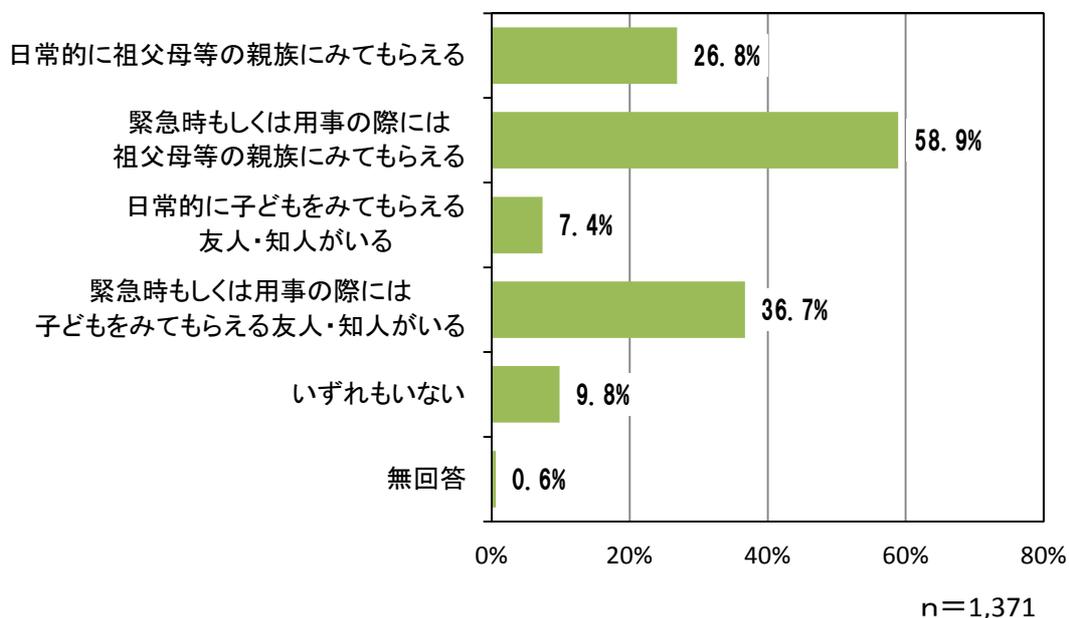
## お子さんを見てもらえる親族・知人の有無

○お子さんを見てもらえる親族・知人が“いずれもない”が、「就学前」では13.8%、「小学生」では9.8%となっています。

### 【就学前】



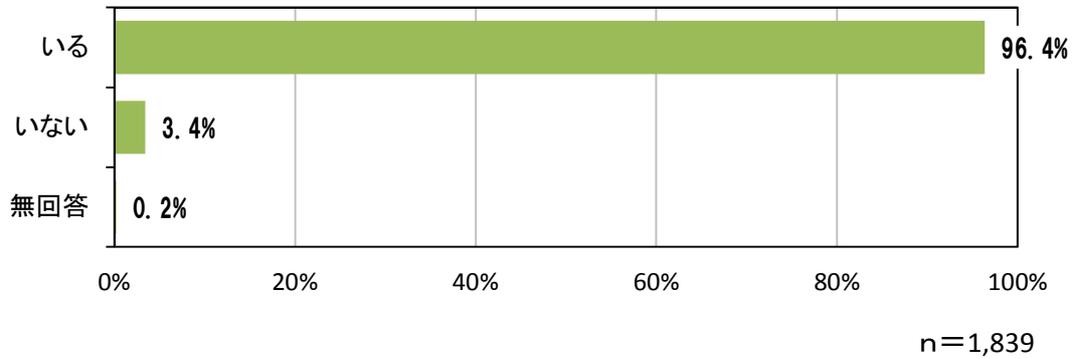
### 【小学生】



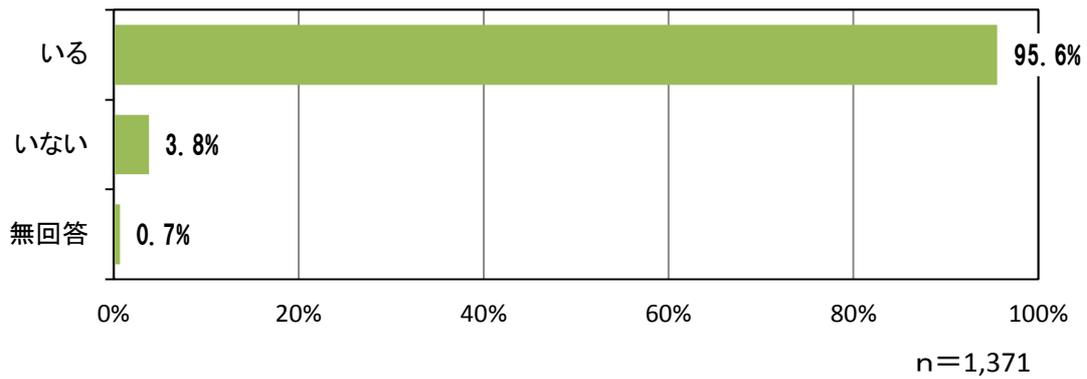
## 子育てをする上で気軽に相談できる人（場所）の有無

○子育てをする上で気軽に相談できる人（場所）については、「就学前」「小学生」ともに“いる”が95%以上を占めています。

### 【就学前】



### 【小学生】

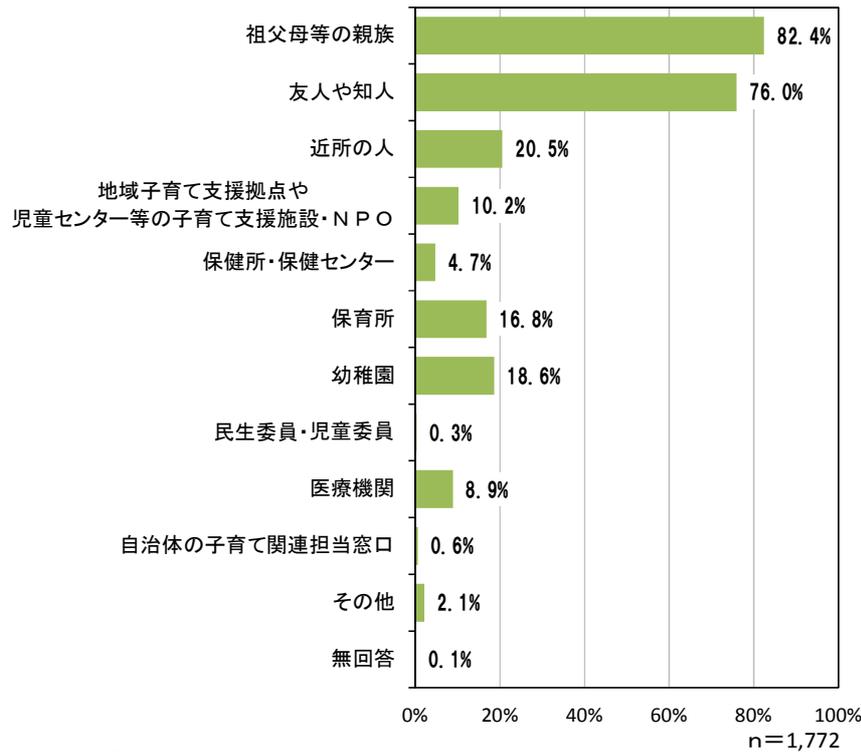


# 子育てをする上で気軽に相談できる人（場所）

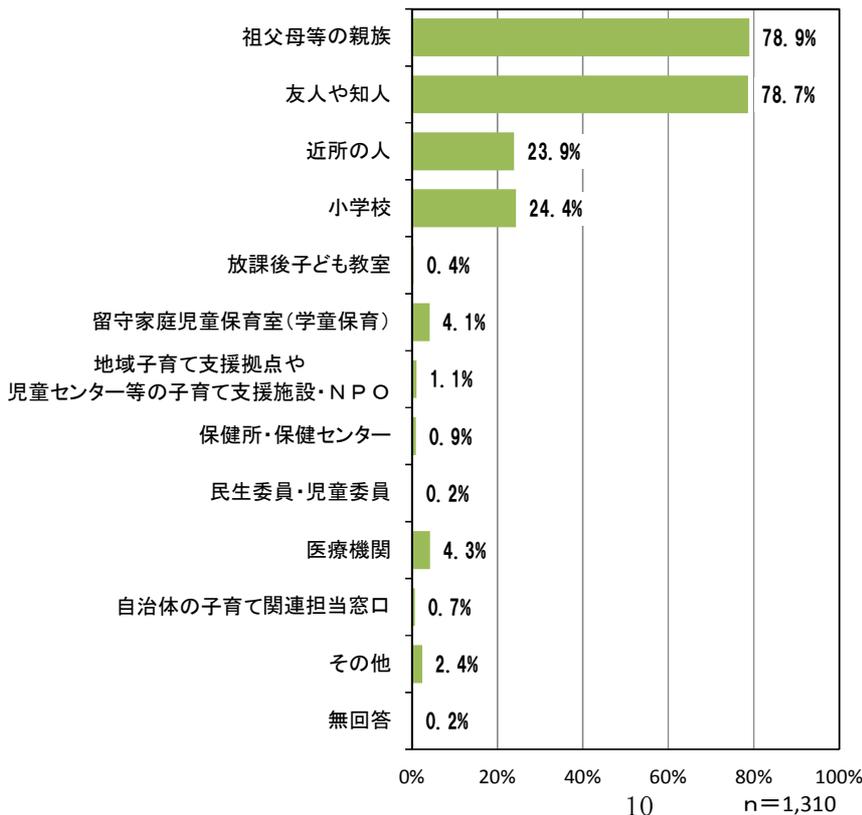
※相談できる人・場所がある方のみ

○子育てをする上で気軽に相談できる人（場所）としては、「就学前」「小学生」ともに、“祖父母等の親族”“友人や知人”が80%近くを占めています。

## 【就学前】



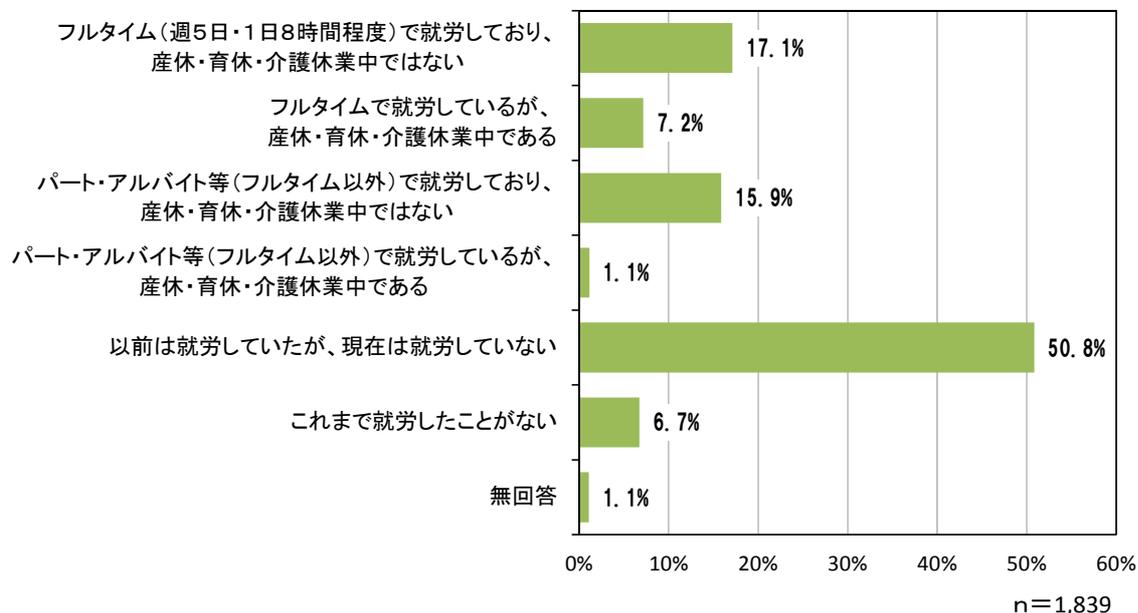
## 【小学生】



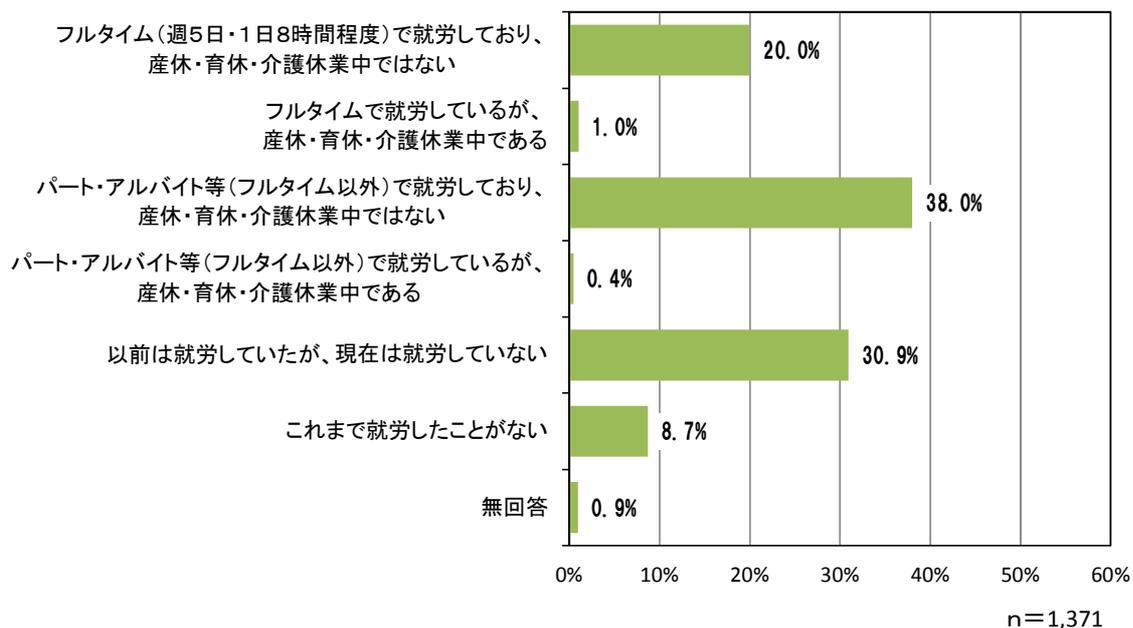
## 母親の就労状況

- 母親の就労状況については、「就学前」では“以前は就労していたが、現在は就労していない”が50.8%と半数を占め、次いで“フルタイム（週5日・1日8時間程度）で就労しており、産休・育休・介護休業中ではない”17.1%、“パート・アルバイト等（フルタイム以外）で就労しており、産休・育休・介護休業中ではない”15.9%の順となっています。
- 「小学生」では、“パート・アルバイト等（フルタイム以外）で就労しており、産休・育休・介護休業中ではない”が38.0%で最も多く、次いで“以前は就労していたが、現在は就労していない”30.9%、“フルタイム（週5日・1日8時間程度）で就労しており、産休・育休・介護休業中ではない”20.0%の順となっています。

### 【就学前】



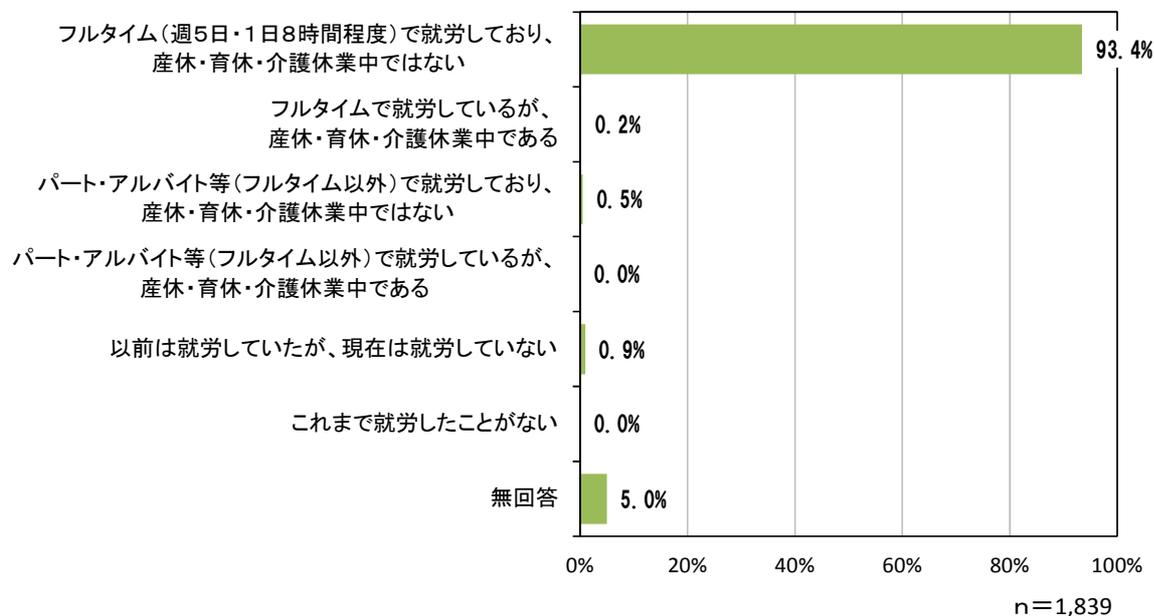
### 【小学生】



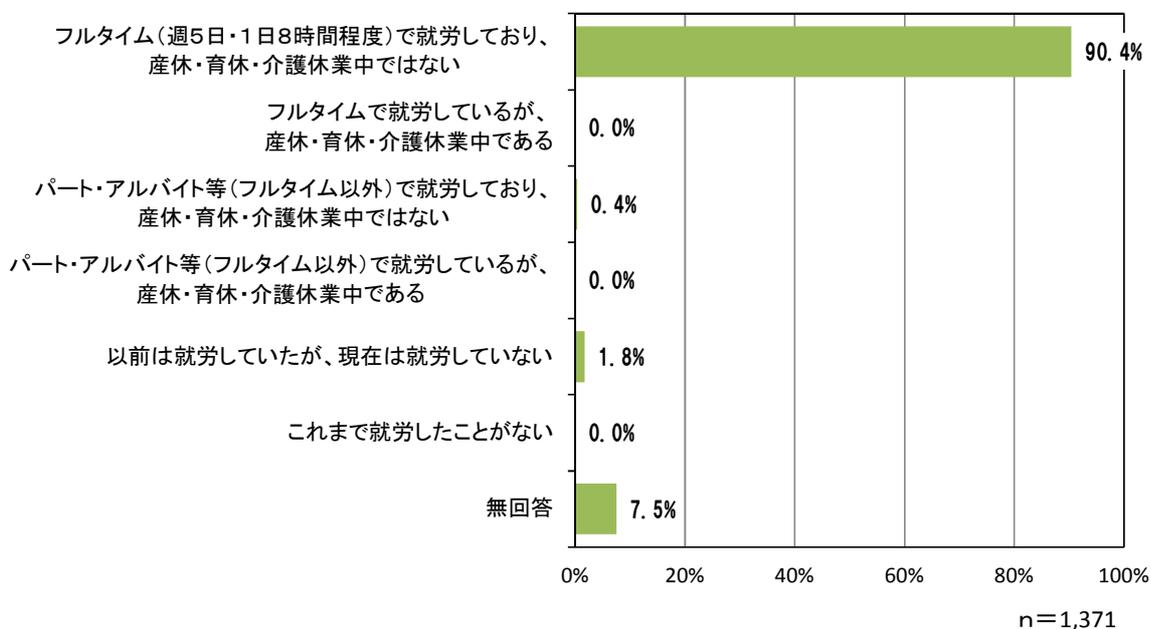
## 父親の就労状況

○父親の就労状況については、「就学前」「小学生」ともに、“フルタイム（週5日・1日8時間程度）で就労しており、産休・育休・介護休業中ではない”が90%以上を占めています。

### 【就学前】



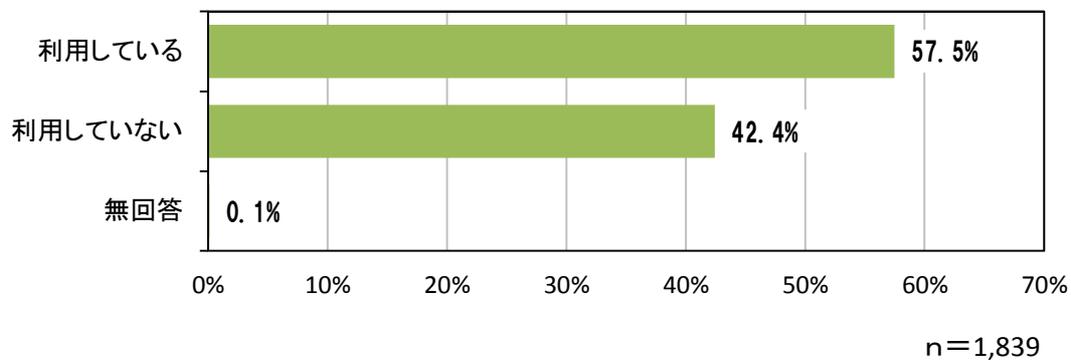
### 【小学生】



## 平日の定期的な教育・保育施設の利用状況

○平日の定期的な教育・保育施設の利用状況については、“利用している” 57.5%に対し、“利用していない” が 42.4%となっています。

### [就学前]

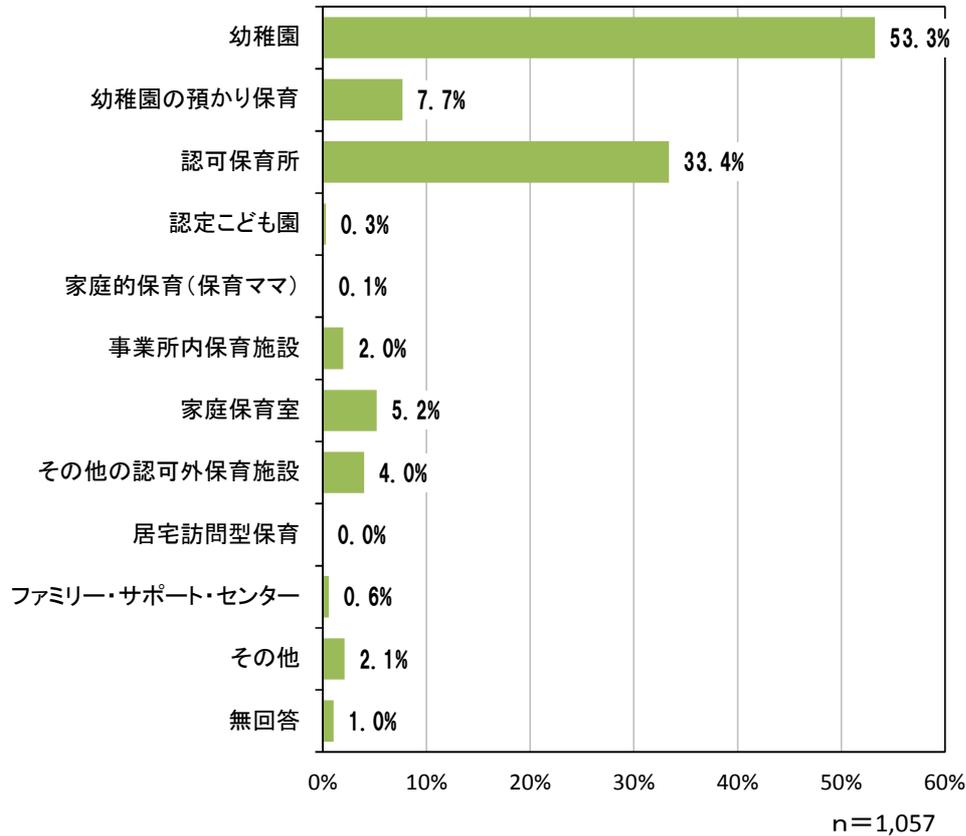


## 利用している平日の定期的な教育・保育施設 [複数回答]

※利用している方のみ

○利用している平日の定期的な教育・保育施設としては、“幼稚園”が最も多く53.3%、次いで“認可保育所”33.4%、“幼稚園の預かり保育”7.7%の順となっています。

### [就学前]



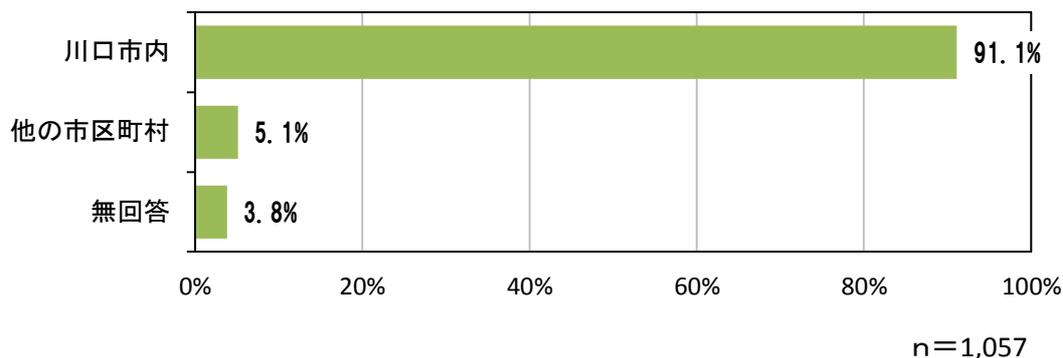
## 利用している平日の定期的な教育・保育施設の場所

※利用している方のみ

○利用している施設の場所については、“川口市内”91.1%に対し、“他の市区町村”が5.1%となっています。

○“他の市区町村”としては、さいたま市、戸田市、草加市等が挙げられています。

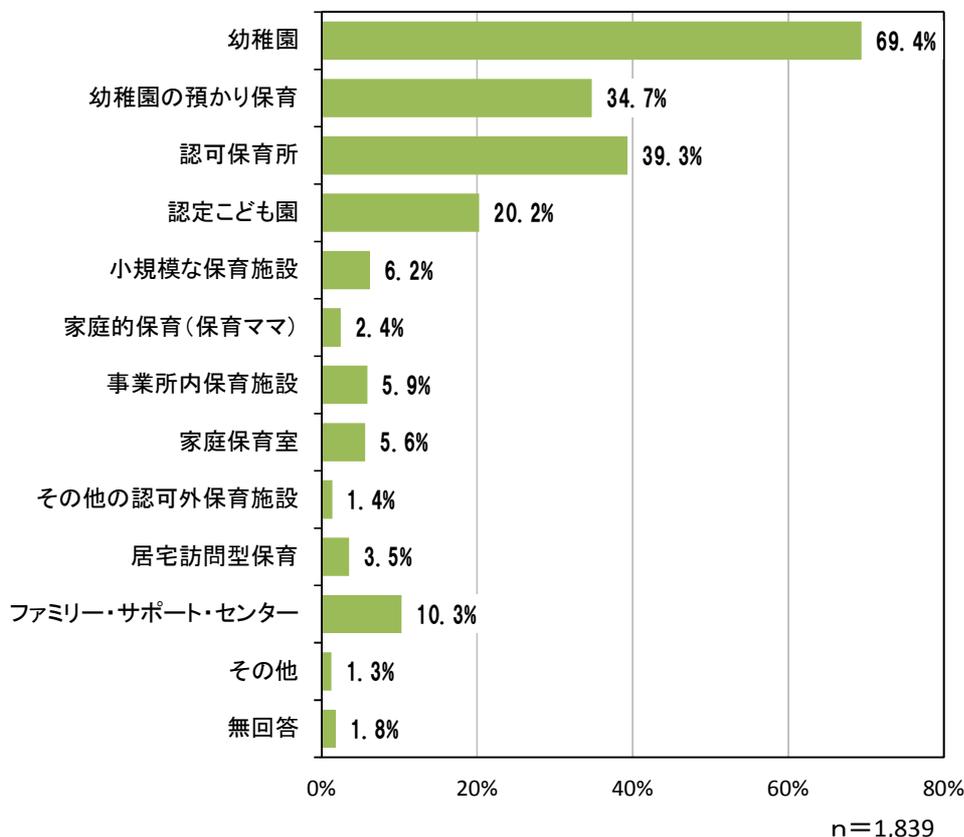
### [就学前]



## 平日の定期的な教育・保育施設の今後の利用意向 [複数回答]

○平日の定期的な教育・保育施設の利用意向としては、“幼稚園”が最も多く69.4%、次いで“認可保育所”39.3%、“幼稚園の預かり保育”34.7%、“認定こども園”20.2%の順となっています。

### [就学前]



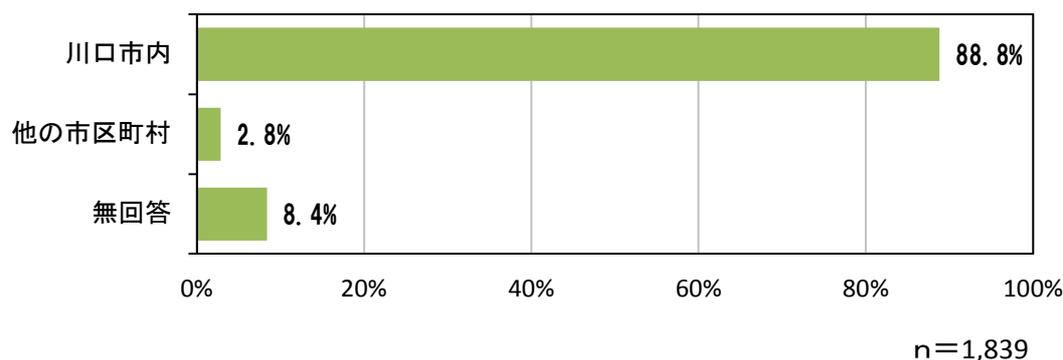
## 今後、利用したい平日の定期的な教育・保育施設の場所

※利用している方のみ

○利用したい施設の場所については、“川口市内”88.8%に対し、“他の市区町村”が2.8%となっています。

○“他の市区町村”としては、さいたま市、草加市、蕨市等が挙げられています。

### [就学前]

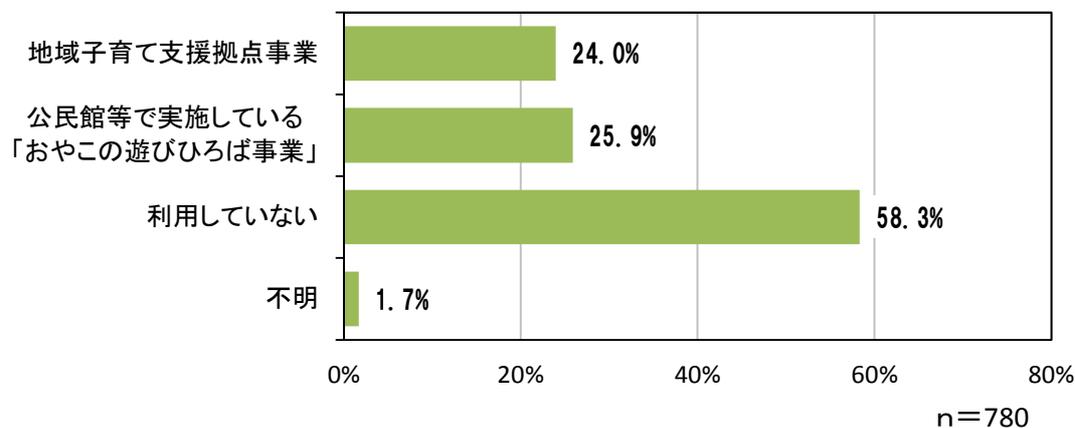


## 地域子育て支援拠点事業の利用状況 [複数回答]

※平日の定期的な教育・保育施設を利用していない方のみ

○地域子育て支援拠点事業の利用状況としては、“利用していない”が77.9%を占めています。

### [就学前]



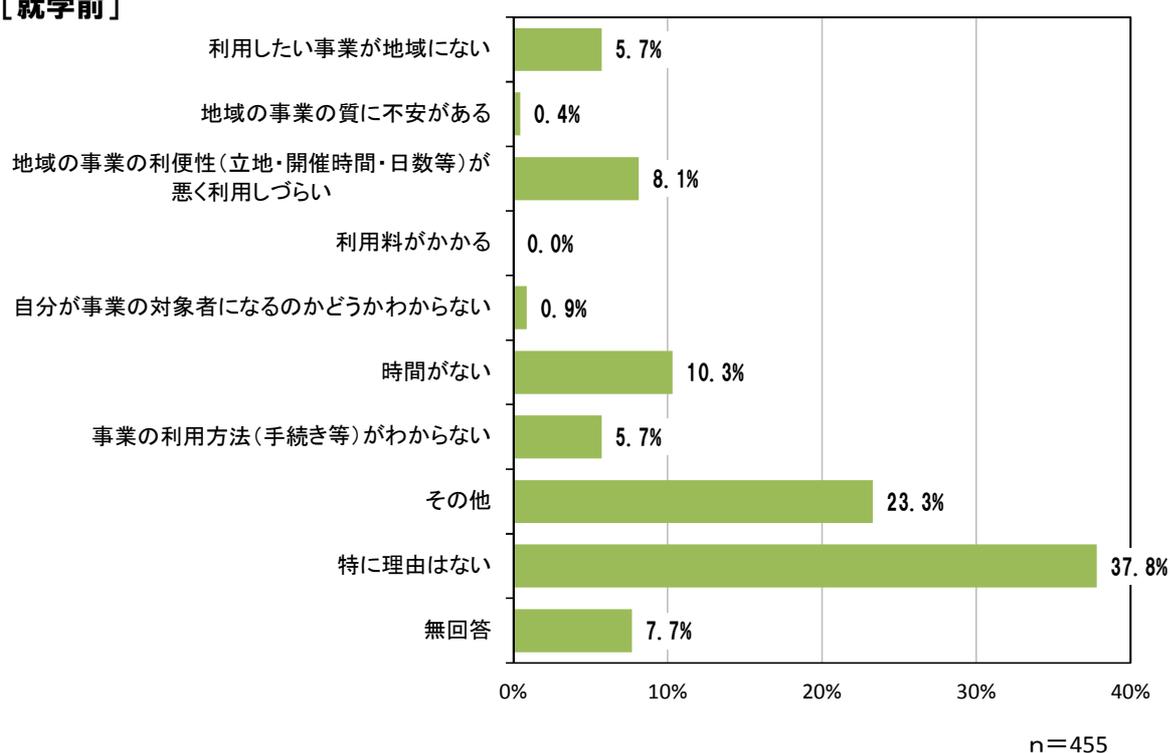
## 地域子育て支援拠点事業を利用していない理由

※利用していない方のみ

○地域子育て支援拠点事業を利用していない理由としては、“特に理由はない”が37.8%で最も多く、次いで“その他”23.3%となっています。

○“その他”の理由としては、「上の子がいて一緒には利用しづらい」「必要ない」等が挙げられています。

### [就学前]

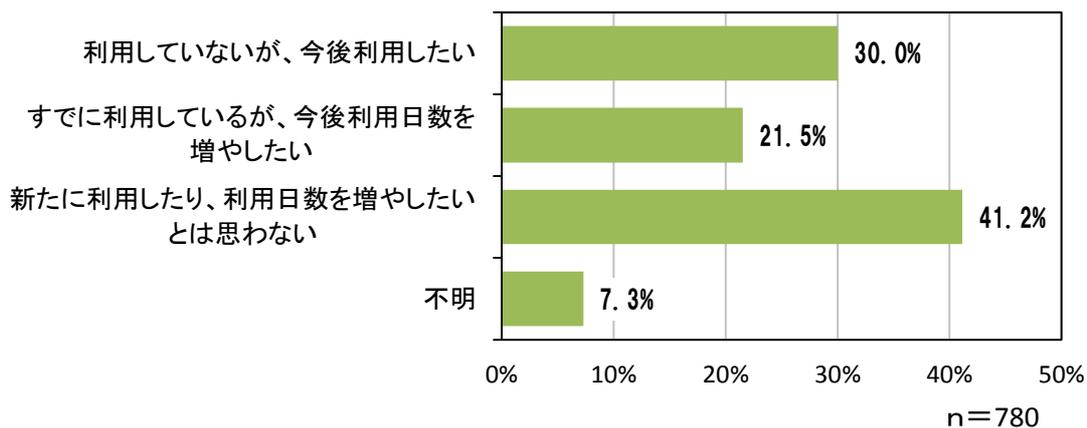


## 地域子育て支援拠点事業の今後の利用意向

※平日の定期的な教育・保育施設を利用していない方のみ

○地域子育て支援拠点事業の利用意向については、“新たに利用したり、利用日数を増やしたいとは思わない”が41.2%と最も多く、次いで“利用していないが、今後は利用したい”30.0%となっています。

### 【就学前】

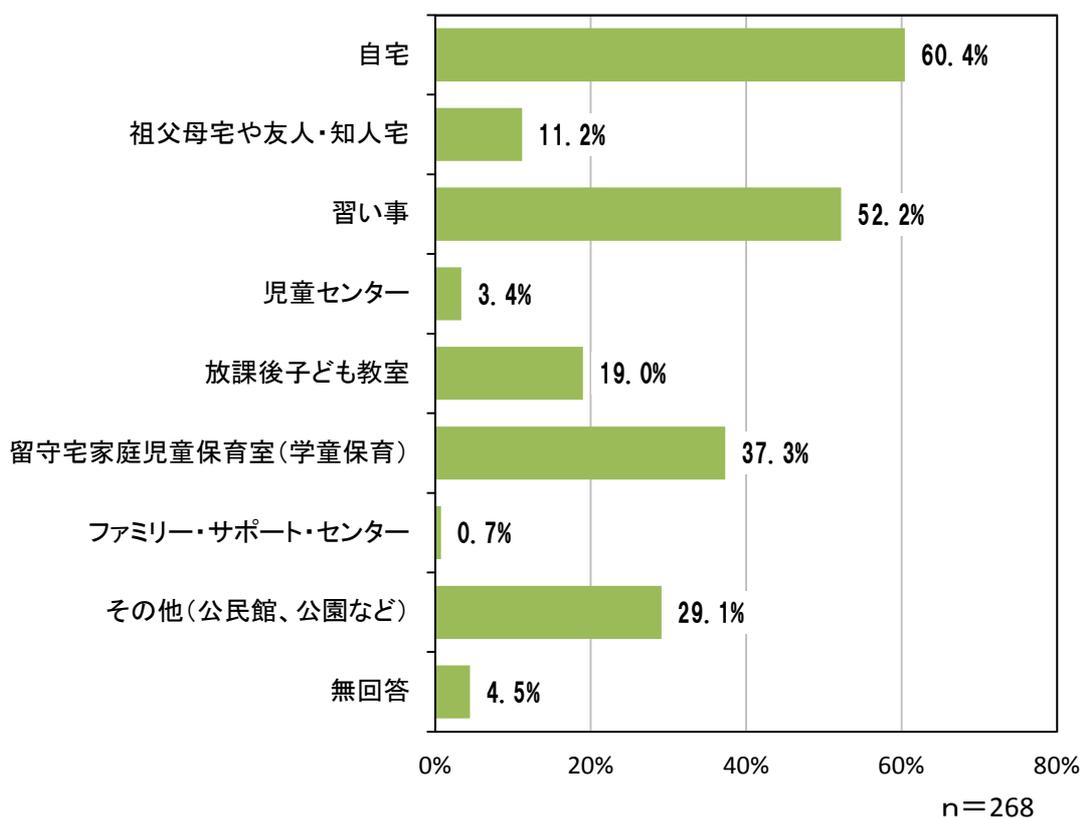


## 小学校就学後（1～3年生）の放課後の過ごし方 [複数回答]

※お子さんが5歳以上の方のみ

○小学校就学後（1～3年生）の放課後の過ごし方としては、“自宅”が最も多く60.4%、次いで“習い事”52.2%、“留守家庭児童保育室（学童保育）”37.3%の順となっています。

### [就学前]

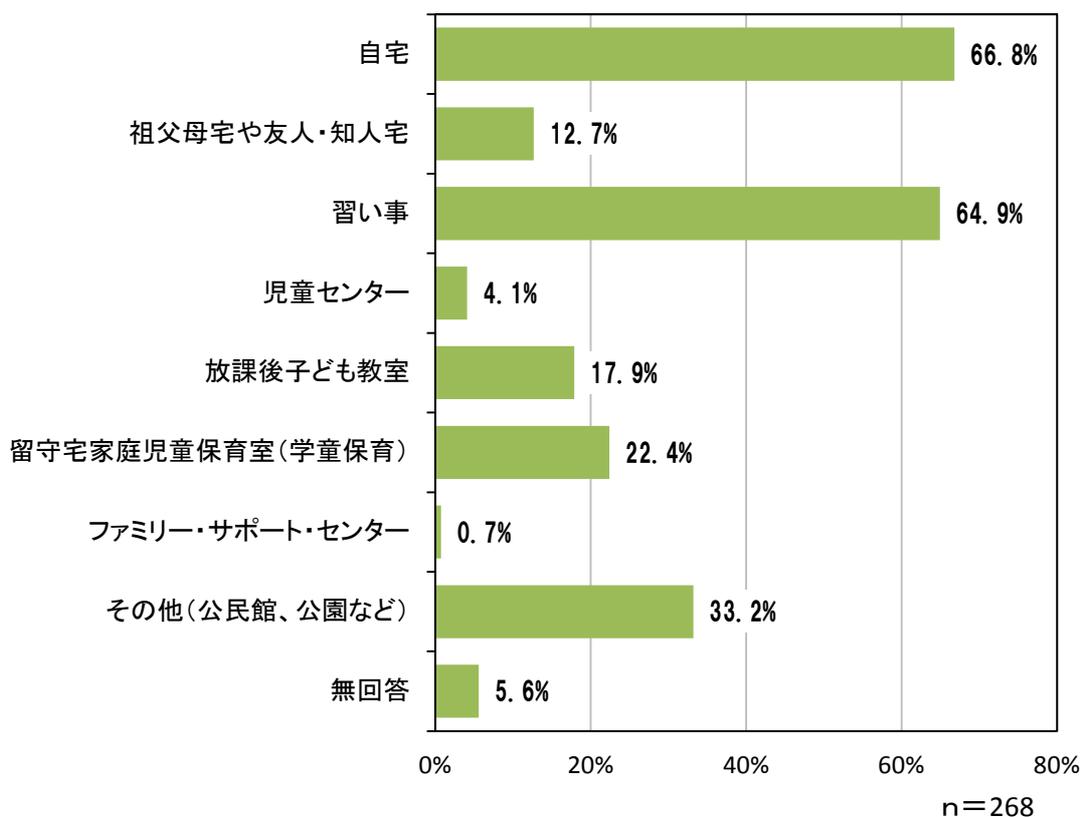


## 小学校就学後（４～６年生）の放課後の過ごし方

※お子さんが５歳以上の方のみ

- 小学校就学後（４～６年生）の放課後の過ごし方については、“自宅”が最も多く 66.8%、次いで“習い事” 64.9%、“その他（公民館・公園など）” 33.2%の順となっています。
- 小学校就学後（１～３年生）の放課後の過ごし方と比べると、“習い事”や“その他（公民館・公園など）”への意向が高まり、逆に“留守家庭児童保育室（学童保育）”の利用意向は半分近くになっています。

### [就学前]

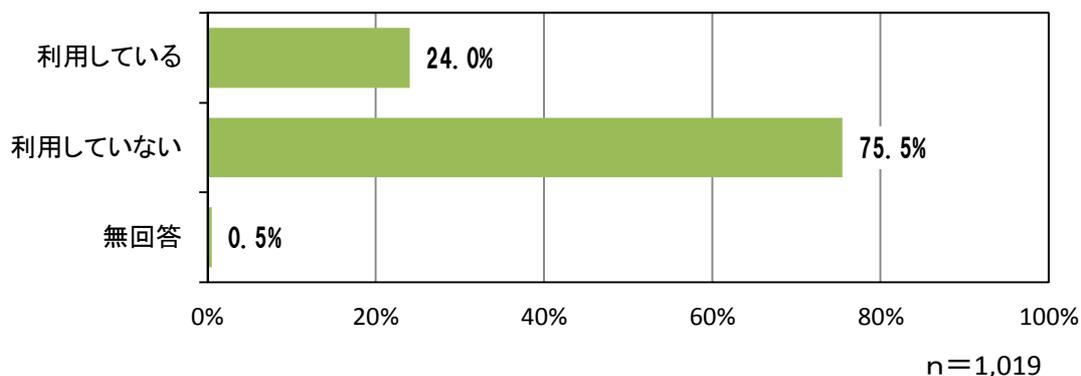


## 留守家庭児童保育室（学童保育）の利用の有無

※お子さんが小学1～3年生の方のみ

○留守家庭児童保育室（学童保育）の利用の有無については、“利用している”24.0%に対し、“利用していない”が75.5%となっています。

[小学生]

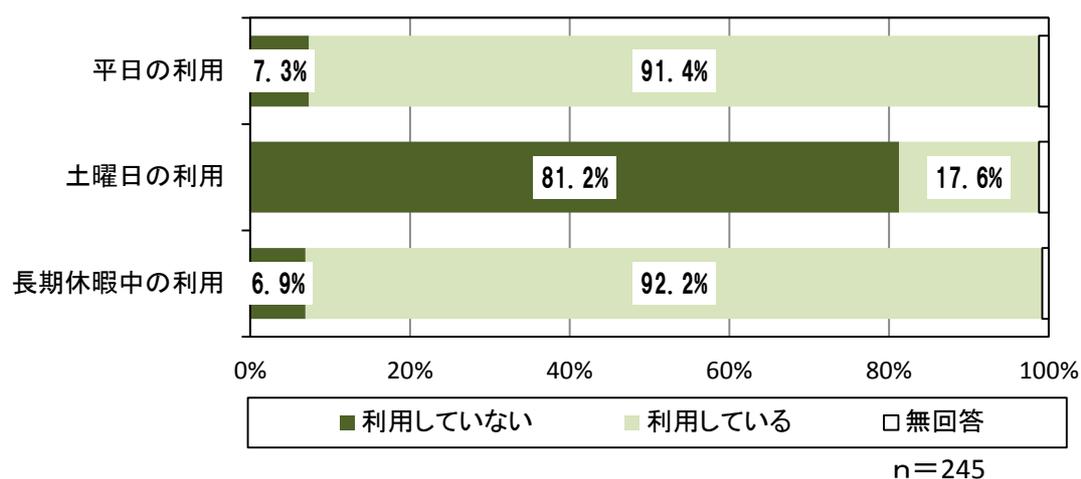


## 留守家庭児童保育室（学童保育）の利用状況

※利用している方のみ

○留守家庭児童保育室（学童保育）の利用状況としては、“平日の利用”が91.4%、“土曜日の利用”が17.6%、“長期休暇中の利用”が92.2%となっています。

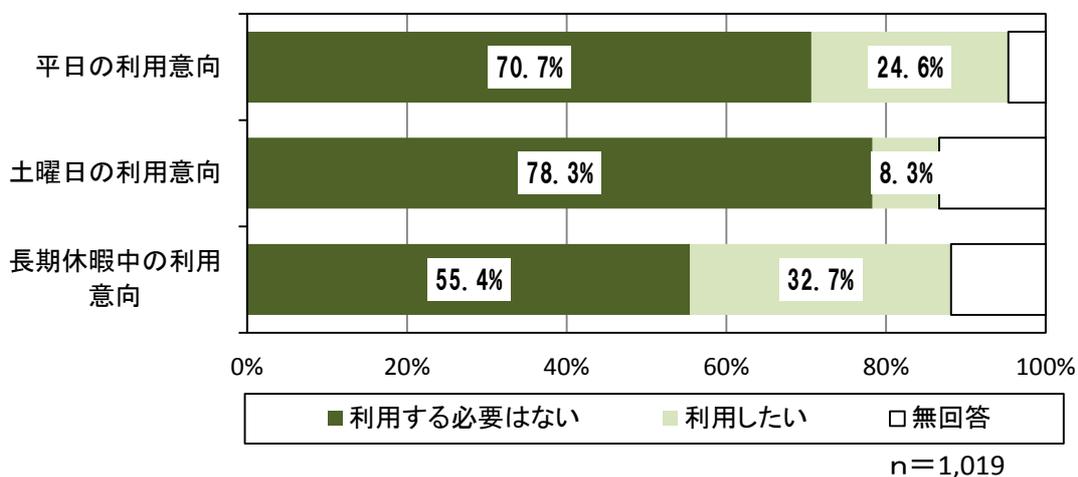
[小学生]



## 留守家庭児童保育室（学童保育）の今後の利用意向

○留守家庭児童保育室（学童保育）の今後の利用意向としては、“平日の利用意向”が24.6%、“土曜日の利用意向”が8.3%、“長期休暇中の利用意向”が32.7%となっています。

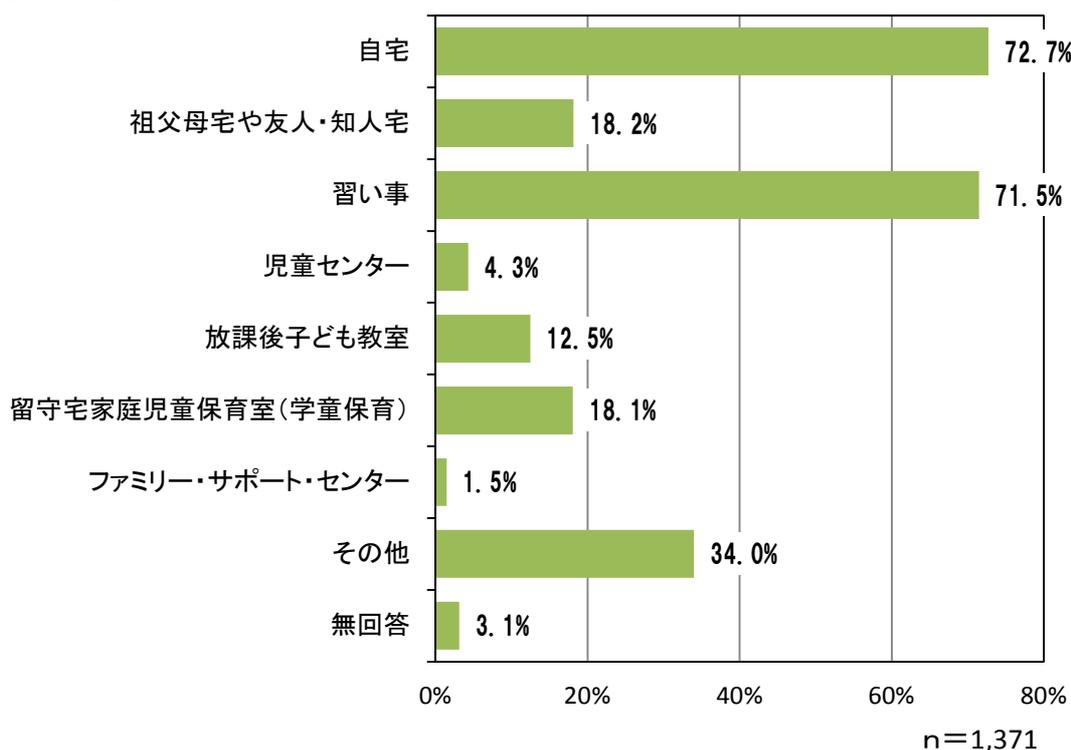
[小学生]



## 4～6年生になった時の放課後の過ごし方 [複数回答]

○4～6年生になった時の放課後の過ごし方については、“自宅”“習い事”がいずれも70%以上を占め、“留守家庭児童保育室（学童保育）”は18.1%、“放課後子ども教室”は12.5%となっています。

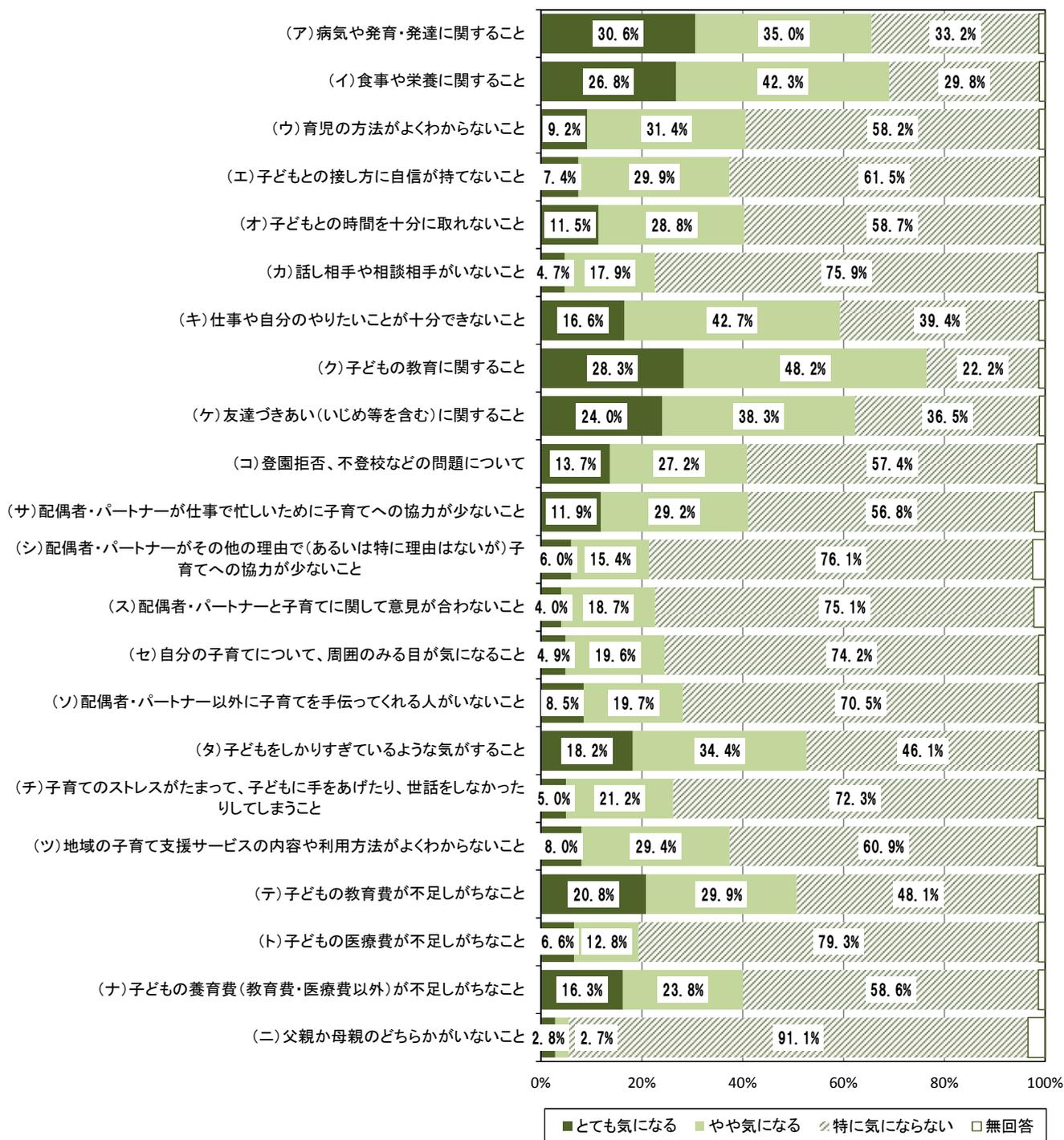
[小学生]



## 子育てに関して悩んでいることや気になること

○ “気になる” (“とても気になる” & “やや気になる”) が60%を超えている事項としては、「就学前」では“子どもの教育に関すること”76.5%、“食事や栄養に関すること”69.1%、“病気や発育・発達に関すること”65.6%、“友達づきあい（いじめ等を含む）に関すること”62.3%となっています。

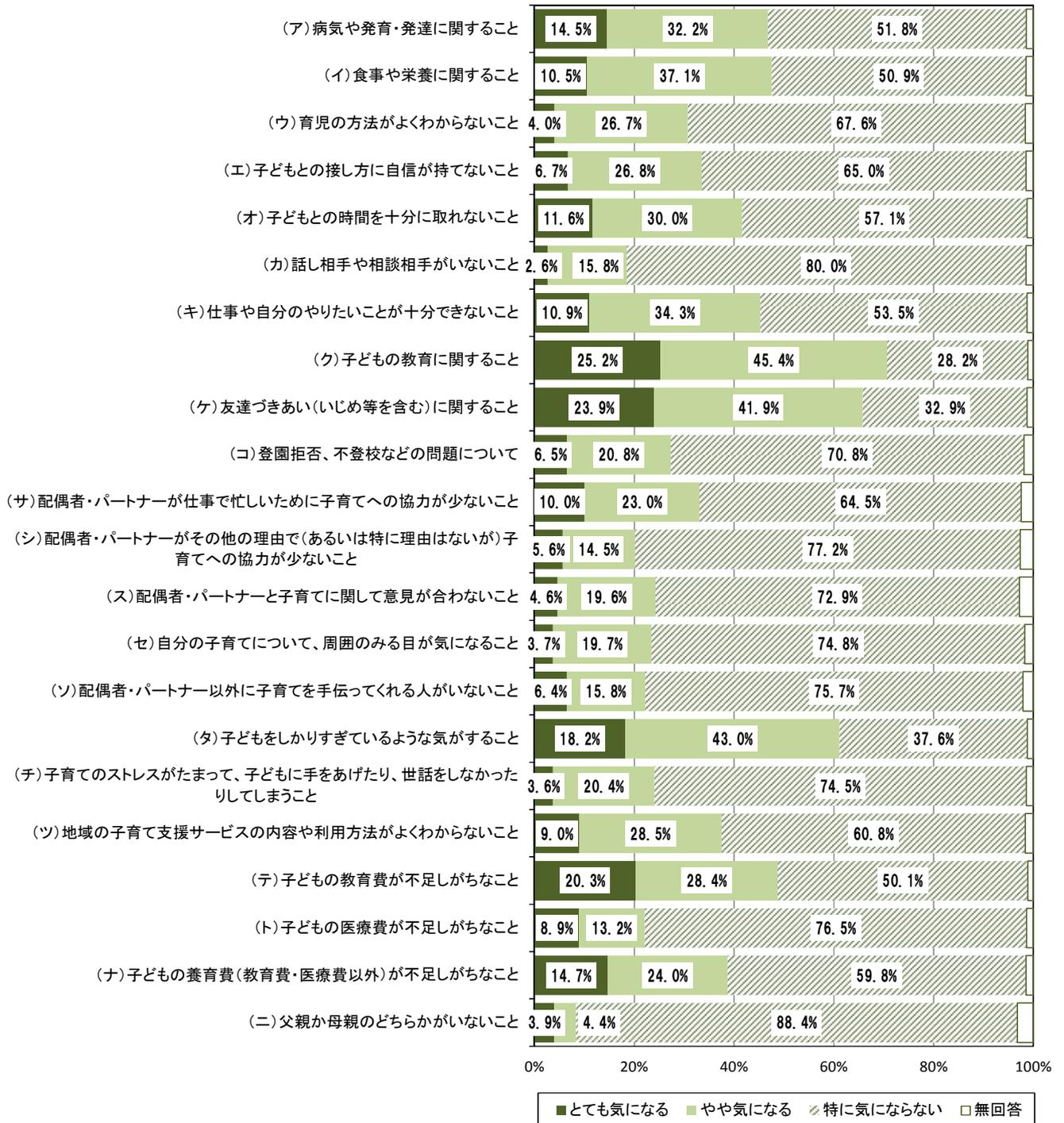
### 〔就学前〕



n=1,839

○「小学生」で“気になる”（“とても気になる” & “やや気になる”）が60%を超えている事項としては、“子どもの教育に関すること”70.6%、“友達つきあい（いじめ等を含む）に関すること”65.8%、“子どもをしかりすぎているような気がする”61.2%となっています。

**[小学生]**

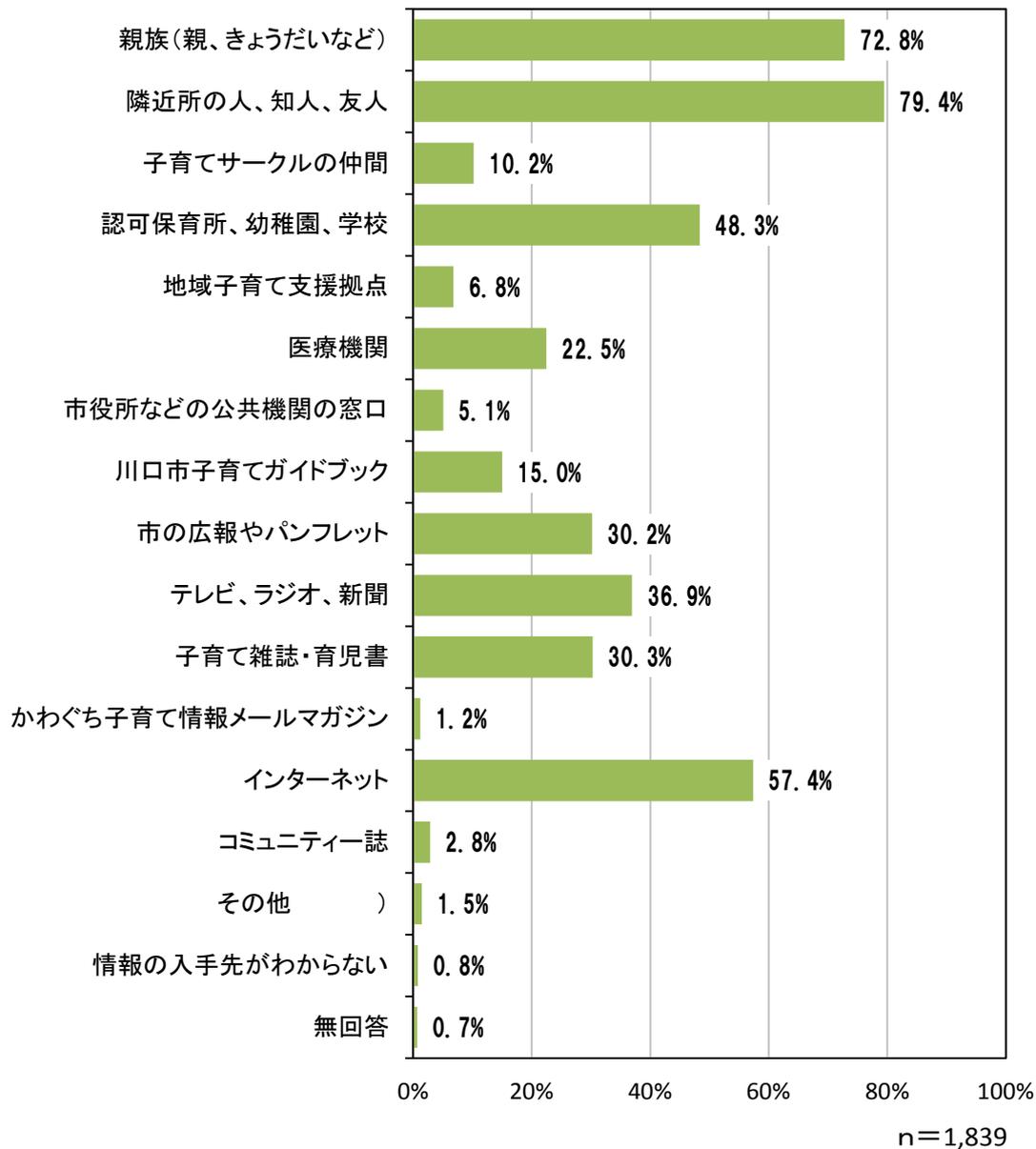


n=1,371

## 子育て情報の入手先 [複数回答]

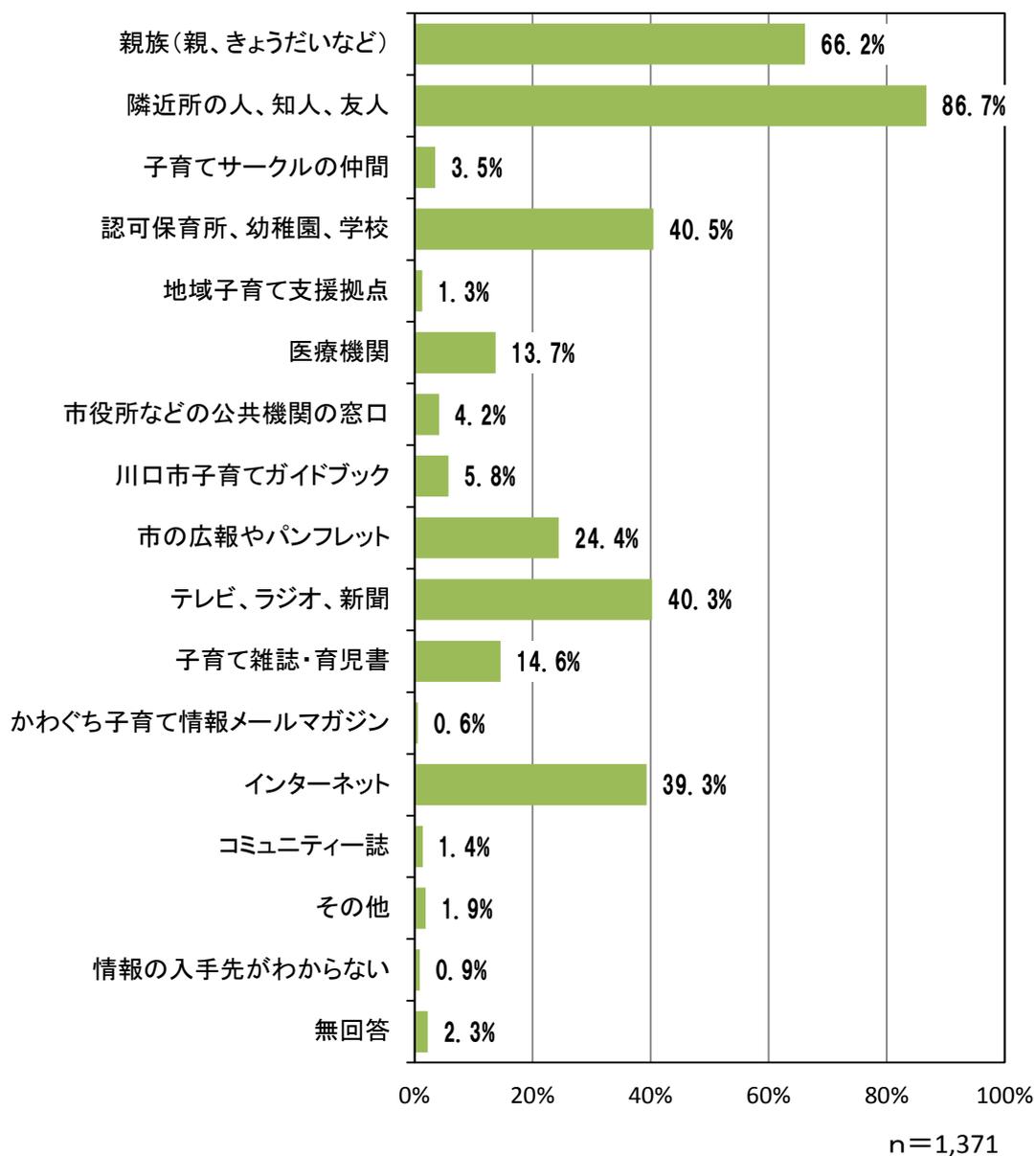
○子育て情報の入手先としては、「就学前」では“隣近所の人、知人、友人”が最も多く79.4%、次いで“親族（親、きょうだいなど）”72.8%、“インターネット”57.4%、“認可保育所、幼稚園、学校”48.3%等の順となっています。

### [就学前]



○「小学生」では、“隣近所の人、知人、友人”が最も多く86.7%、次いで“親族（親、きょうだいなど）”66.2%、“認可保育所、幼稚園、学校”40.5%、“テレビ、ラジオ、新聞”40.3%等の順となっています。

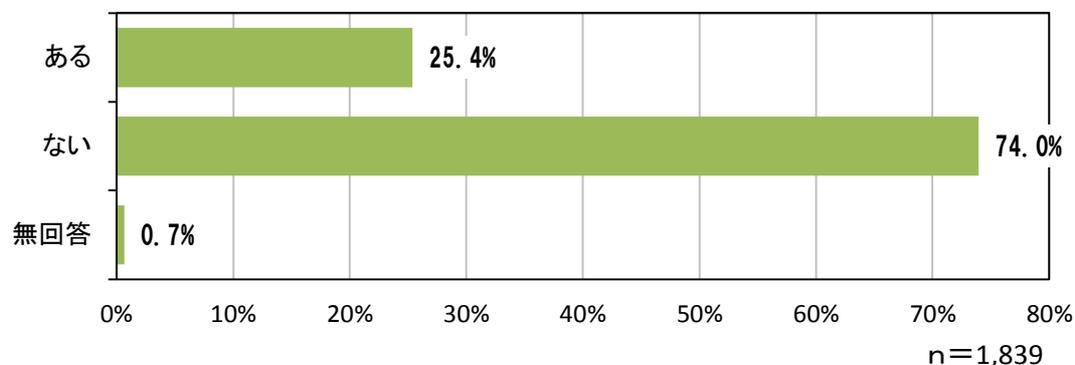
**[小学生]**



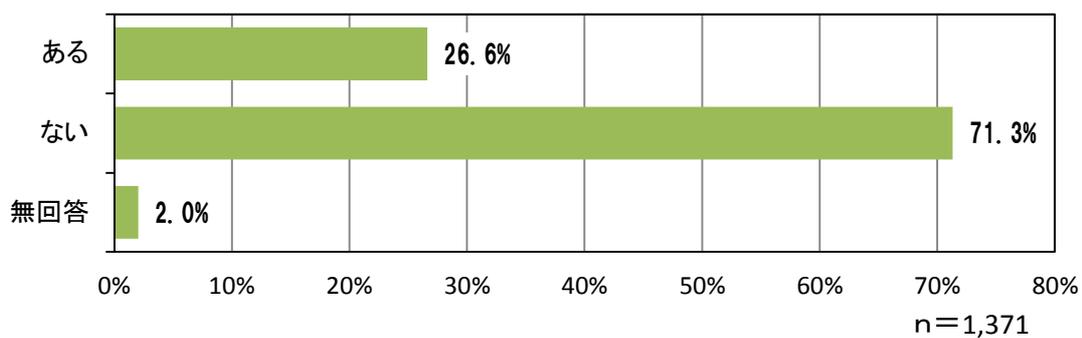
## お子さんが急病で、医療機関が見つからず困った経験の有無

○お子さんが急病で、医療機関が見つからず困った経験については、「就学前」「小学生」ともに“ない”が70%台に対して、“ある”が20%台となっています。

### 【就学前】



### 【小学生】

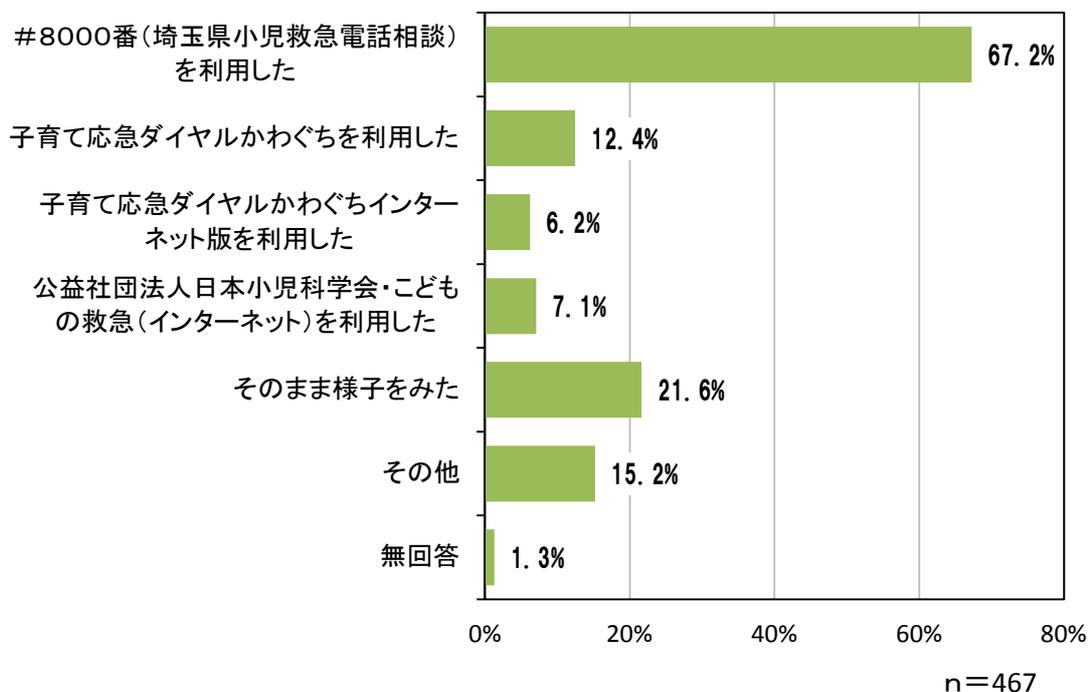


## 医療機関が見つからず困った際の対処方法 [複数回答]

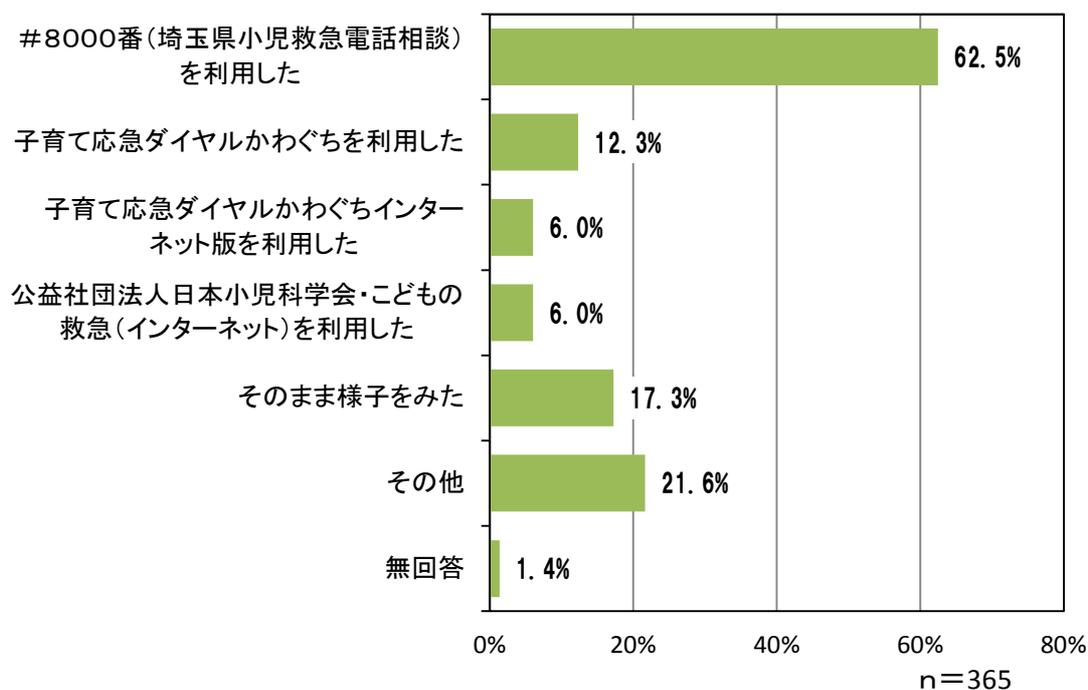
※困った経験がある方のみ

○医療機関が見つからず困った際の対処方法としては、「就学前」「小学生」ともに“#8000番（埼玉県小児救急電話相談）を利用した”が最も多く60%以上を占めています。

### [就学前]



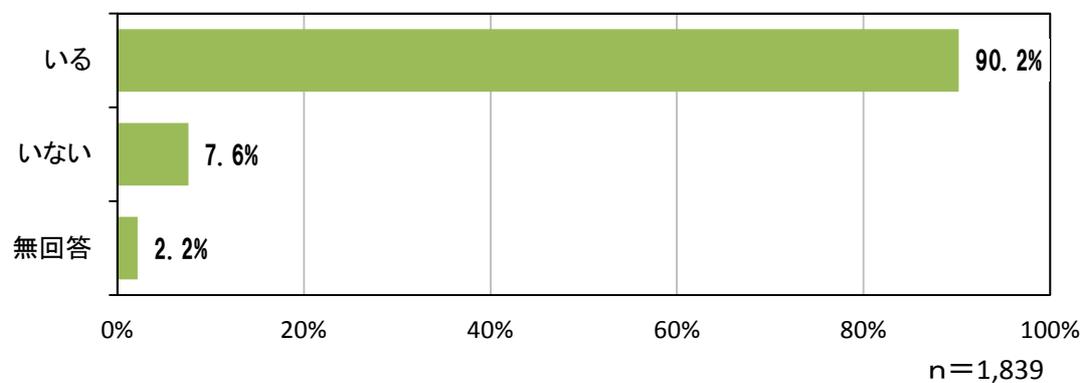
### [小学生]



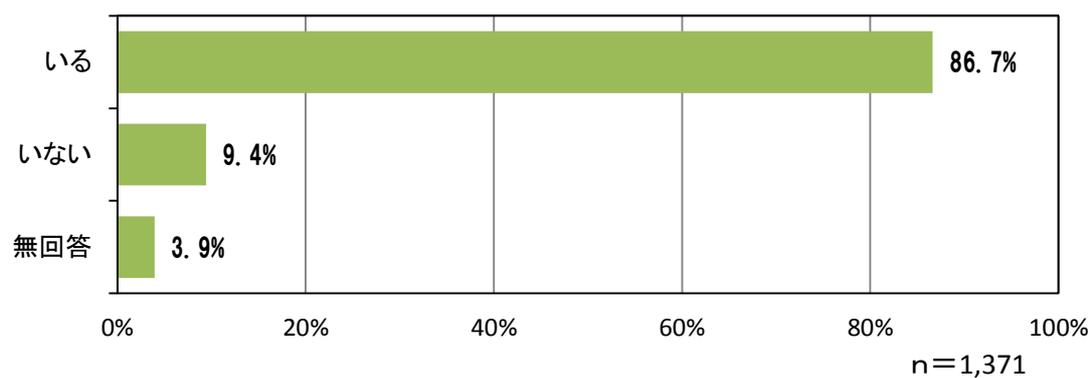
## お子さんのかかりつけ医の有無

○お子さんのかかりつけ医の有無については、「就学前」では“いる”が90.2%、「小学生」では“いる”が86.7%となっています。

### 【就学前】



### 【小学生】

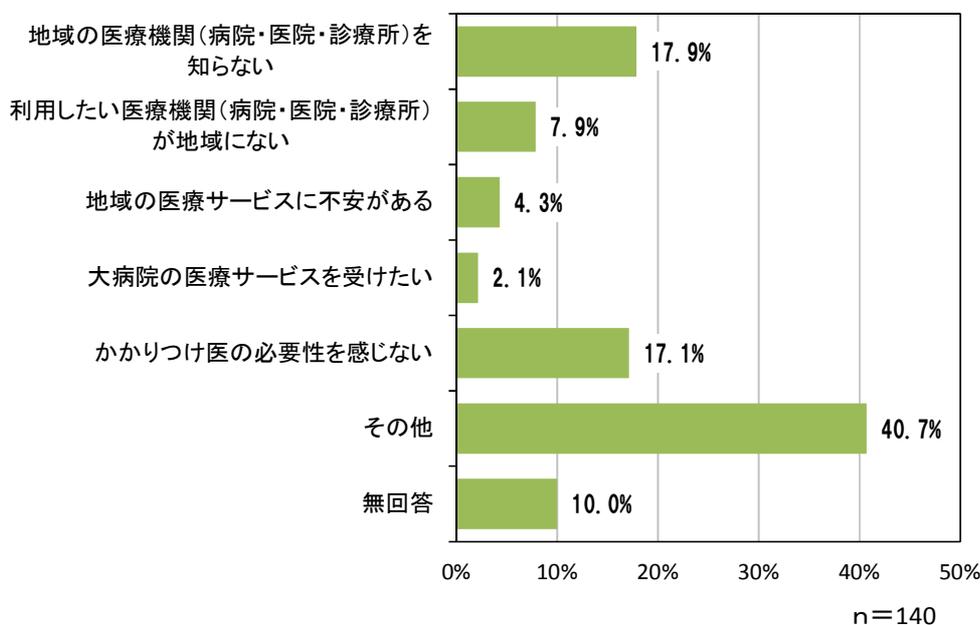


# お子さんにかかりつけ医がない理由

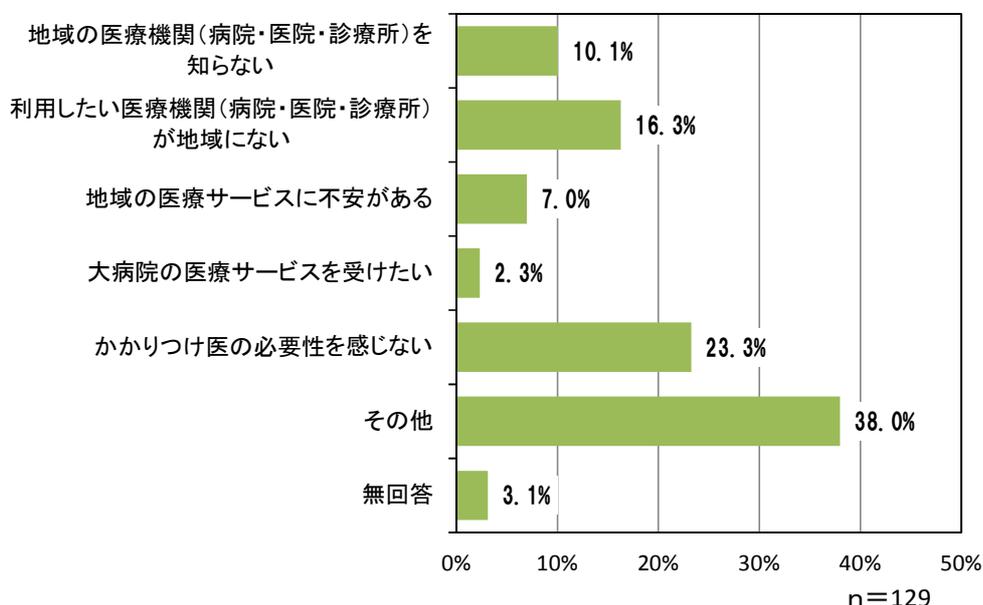
※かかりつけ医がない方のみ

- お子さんにかかりつけ医がない理由としては、「就学前」では“その他”が49.7%と最も多く、次いで“地域の医療機関（病院・医院・診療所）を知らない”17.9%、“かかりつけ医の必要性を感じない”17.1%の順となっています。
- “その他”の内容としては、病気になったことがない、目的に応じて複数の病院にかかりたい等が挙げられています。
- 「小学生」では、“その他”が38.0%と最も多く、次いで“かかりつけ医の必要性を感じない”23.3%、“利用したい医療機関（病院・医院・診療所）が地域にない”16.3%の順となっています。
- “その他”の内容としては、あまり病気にならない等が挙げられています。

## 【就学前】



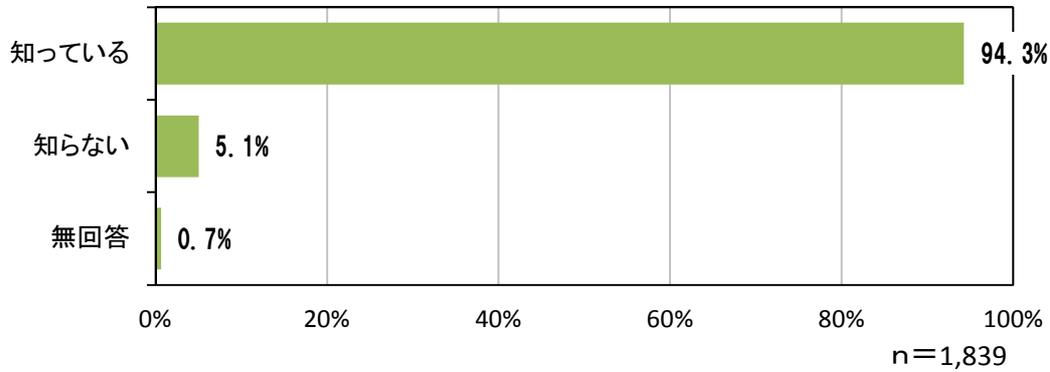
## 【小学生】



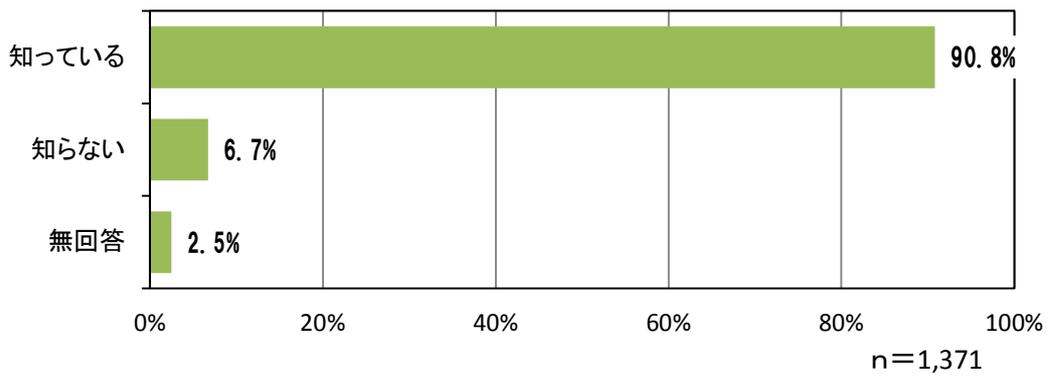
## 児童虐待に関する認知状況

○児童虐待に関しては、「就学前」「小学生」ともに“知っている”が90%以上を占めています。

### 【就学前】



### 【小学生】

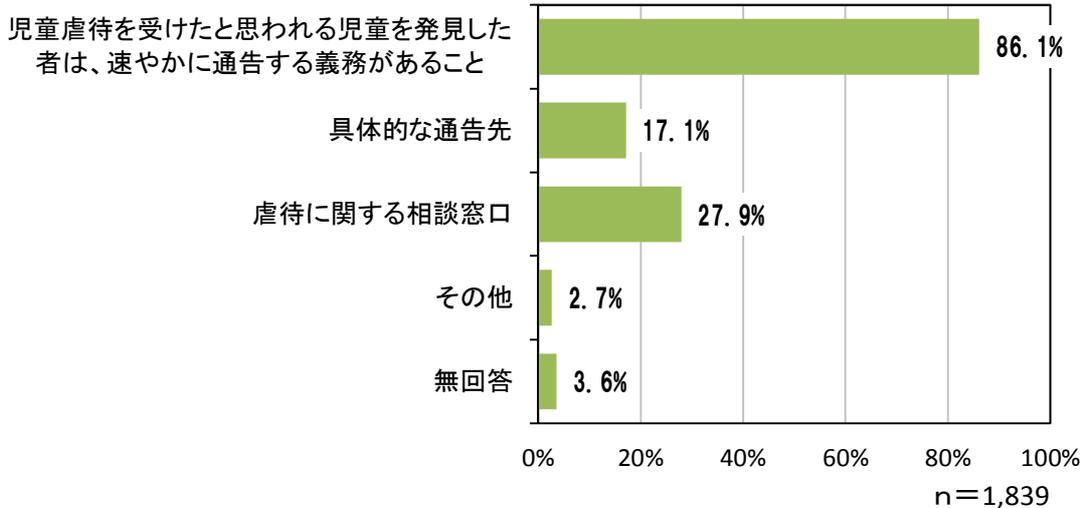


## 児童虐待に関して知っていること [複数回答]

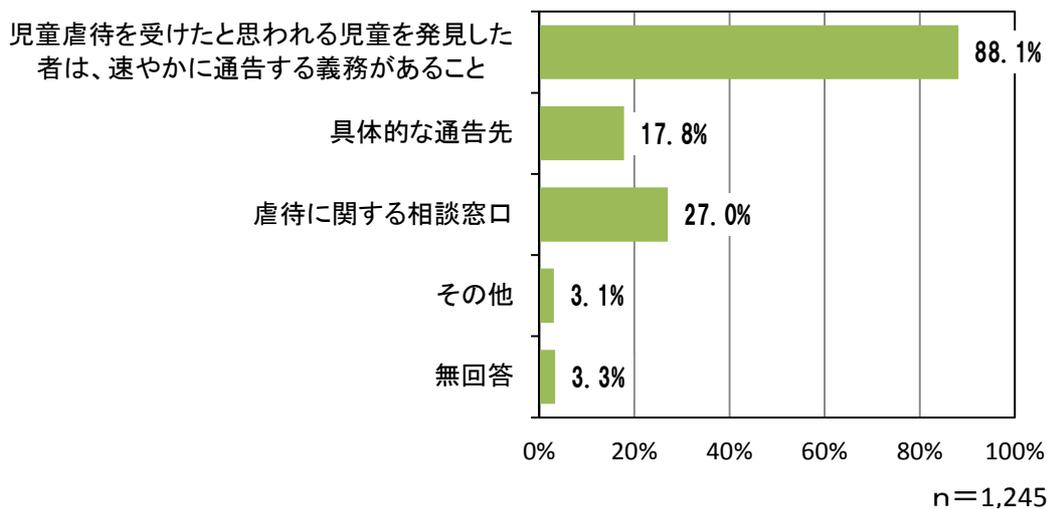
※知っている方のみ

- 児童虐待について知っていることとしては、「就学前」「小学生」ともに、“児童虐待を受けたと思われる児童を発見した者は、速やかに通告する義務があること”が最も多く90%近くを占めています。
- しかし、“虐待に関する相談窓口”を知っているのは30%未満、“具体的な通告先”を知っているのは20%未満となっています。

### [就学前]



### [小学生]

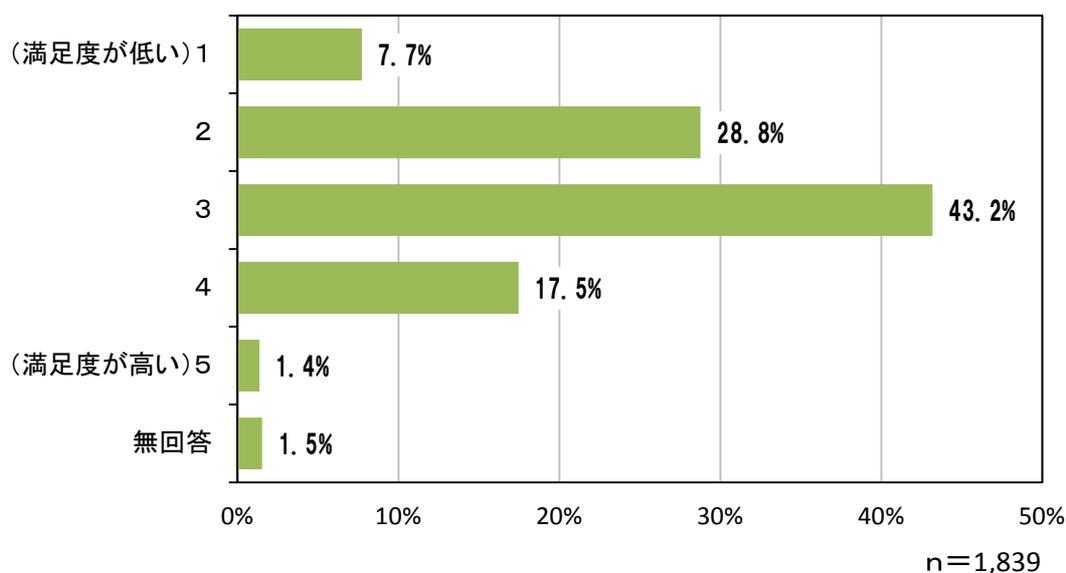


## 子育ての環境や支援への満足度

○子育ての環境や支援への満足度（5段階）については、「就学前」「小学生」ともに“3”が最も多く40%台を占めています。

○満足度を点数化（5点満点：普通＝3点）して平均すると、「就学前」が2.76点、「小学生」が2.65点となり、全体として満足度はやや低めとなっています。

### 【就学前】



### 【小学生】

